

薄雲陽・保・坂・麦・阿)

06 03 01 冬になりゆく冬ふかくなる坂冬になる
 麦
 06 03 01 かはつらのすまゑ つらのすまゑ 虫損部
 かは力「陽」とかはつらのすみかは坂川つ
 らの御すまゑ阿
 06 03 01 いとゝいと陽 ナシ坂
 06 03 01 心ほそさまざりてもの心ほそけなるを坂心
 ほそけなるに麦阿
 06 03 01 心ちのみじつゝあかしくらすを君もこゝち
 してあかしくらす坂
 06 03 02 えすくさしかのちかき所にえあるまし京の
 ちかきところえなと坂
 06 03 02 思たちねと ナシ坂 思たちぬと麦
 06 03 03 所ところの保
 06 03 03 おほくをほぐく陽
 06 03 03 心みはてむこゝろみえはてん陽 みはてん
 坂 みはて人麦阿
 06 03 03 のこりなき なこりなき陽
 06 03 04 なとと陽
 06 03 04 思ひみたれたりさらはおもひみたるさるは
 坂
 06 03 04 かくてのみはかくてもみは坂
 06 03 04 ひなき ひんなき保麦阿 いとひない坂
 06 03 05 なり也と麦阿
 06 03 05 思心 おもふところも坂
 06 03 05 かたしけなしいとかたしけなくなん麦
 阿
 06 03 05 たいにかの陽 かのたいに保麦阿

06 03 05 きゝをきてみきゝたまひて坂
 06 03 05 ゆかしかるをゆかしかり給を保ゆかしう
 し給を坂
 06 03 05 しはししはしゝ坂
 06 03 06 みならはさせてみならさせて陽保麦阿 みな
 らはせて坂
 06 03 06 はかまきの事なともはかまきなとん坂
 06 03 06 なと ナシ保
 06 03 06 ならすならて坂
 06 03 06 しなさんしなしてん麦阿
 06 03 06 なむ ナシ坂
 06 03 06 思ふとおもふなと坂 思をと麦阿
 06 03 07 かたらひ給ふのたまえは坂
 06 03 07 さおほすらんさをほすらん陽保坂さお
 もほしぬらん麦ノも八虫損ニテ推読難「麦
 阿
 06 03 07 いとゝいと陽 ふと坂
 06 03 08 給たてたまえる坂
 06 03 08 事 ナシ麦阿
 06 03 08 中なかにやつくるひかたくなをつくるひか
 たつや坂
 06 03 09 おほされんとておほさんとて陽 おもほされ
 むとて保阿 おほされんと坂 おもほれんとて
 麦
 06 03 09 はなちかたくはなちかたつ陽 ナシ坂
 06 03 09 思たる おもひたり陽保 思ふるも坂 思たる
 は麦阿
 06 03 09 ことはりにはあれとことはりにはんへれ
 と保ことはりなれと坂ことはり也麦阿

06 03 10 うしろやすからぬかたにやなどはうしろめ
 たきすちなどには坂
 06 03 10 なうたかひ給そ なみたかひ給そ麦
 06 03 10 年としころ坂
 06 03 11 人こと坂
 06 03 11 さうさうしくつゝゝに陽 さうゝしう
 保さうゝしきに坂
 06 03 11 おほゆるまゝに もてまさへりくさにせんと
 て坂 おもほゆるまゝに麦阿
 06 03 11 前齋宮のせんさい宮陽 せんさい宮の保さ
 い宮の坂
 06 03 11 おとなひ おとなに陽保をとしう坂
 06 03 11 たにこそこそ陽保たに坂
 06 03 12 あなちにいとねんころに坂
 06 03 12 きこゆめれはきこゆめれ陽保 きこゆめるを
 坂
 06 03 12 ましてまいて坂麦阿
 06 03 12 かくかう坂
 06 03 12 にくみかたけなめる にくみかたけなる保ら
 つたけなる坂
 06 03 12 ほと ナシ陽
 06 03 12 をろかには「ヨ」ろかに坂
 06 03 13 みはなつましきえ見はつましき麦 えみはな
 つましき阿
 06 03 13 心はへに心はへなり坂
 06 03 13 などなんと保
 06 03 13 御ありさまおほむありさま保 御心はへあり
 さま坂 御心さま麦阿

06 03 13 こともありこともさ ノ上カラことヲ書ク
 陽を坂事ともを麦阿
 06 03 13 かたりかたりきこえ陽
 06 03 14 けにナシ坂
 06 03 14 いにしへはにしへ麦
 06 03 14 いかはかりのいかはかりなる保
 06 03 14 ことにさたまりことにかさたまりはて
 坂
 06 03 14 給へきにかと給へきにかと陽たまはんと
 坂給へきかと阿
 06 03 14 つてもつてに坂
 06 03 14 ほのきこえしほのきよの人もあつかひき
 こえける陽きよ人もあつかひきこえける
 保ほのきくひともあつかひきこえける坂ほ
 のきよ人もあつかひ聞し麦ほのきよ世人
 もあつかひ聞えし阿
 06 04 01 給へるはたまえるも坂
 06 04 01 御すくせにもあらず御すくせならず坂
 06 04 02 御ありさま御有様麦
 06 04 02 御中御なか陽保麦
 06 04 02 給へるに給ふに陽給へるを阿
 06 04 03 ならひきこゆへきまいてたちならふへき坂
 麦阿
 06 04 03 おほえ御み坂
 06 04 03 さすかにたちいてて人もちかうたちいて
 はひとめ山一文字分空白坂
 06 04 04 おほすおもほす麦阿
 06 04 04 事やこともや坂心や麦阿
 06 04 04 あらむあらんと陽

06 04 04 御うへ御よ陽又御うへ麦阿
 06 04 05 かゝるかなふ陽坂
 06 04 05 こそあめれこそはあめれとおもふにも
 坂
 06 04 05 さりとならはさありとならほ保ナシ坂麦
 阿
 06 04 05 けにナシ坂
 06 04 05 かうかく陽麦ナシ阿
 06 04 05 なに心なきなにこゝろもなき坂
 06 04 06 きこえましとぎこえてましと陽麦阿きこえ
 てましと保坂
 06 04 06 思ふおもふも陽をもひ保
 06 04 06 てをて保
 06 04 06 はなちてはなれて陽
 06 04 06 うしろめたからむことうしろめたからんと
 陽うしろめたくも坂
 06 04 06 つれノも ノも陽つれノノノ
 毛推読難「麦
 06 04 07 なくてはなくて陽坂なくてはや麦阿
 06 04 07 いかゝいかてかは保いかてか坂いかて麦
 阿
 06 04 07 なにノ何麦
 06 04 08 あらむなと坂
 06 04 08 さまノにナシ坂さまノ麦阿
 06 04 08 思みたるにおもひみたらるに陽おもひ
 みたれて坂思みたるにも麦阿
 06 04 09 あま君あまきみも陽
 06 04 09 おもひやり思より麦阿思よやイマ
 06 04 09 みたてまつらむ事はいとみたてまつら

て坂
 06 04 09 むねいたかりぬへけれとむねいたかるへ
 けれと陽保麦阿むねいたきことはありとも
 坂
 06 04 10 御ために御ため陽保坂ために麦
 06 04 10 よかるへからんよかるへき坂よるへからん
 阿
 06 04 10 事をこと陽
 06 04 10 思はめあさく思たらめをろかに坂
 06 04 11 おほしておほいて坂おもほして麦阿
 06 04 11 事ナシ陽保坂
 06 04 11 うちたのみきこえてうちとけて陽保ひとえ
 にしたかひきこえて坂
 06 04 11 わたしわたい坂
 06 04 11 給てよたまへ坂
 06 04 12 はゝかたはゝ陽
 06 04 12 こそこそは坂
 06 04 12 御こ御事阿
 06 04 12 きわノにきはノには坂
 06 04 12 おはすめれおはすれば麦阿
 06 04 12 このおとゝの君の世にふたつなき御ありさま
 なから世につかへ給はこ大納言のいまひとき
 さみなりおとり給てかういはれ給し
 けちめにこそはおはすめれコノヲトノ君
 ノカクヨニフツツナキヨナリサマナカラヨ
 ニツカエタマフハコタイナコイマヒトキサ
 ミナリヲトリタマヒテカウイハライハレタ
 マヒシケチメニコソヲハスメレ陽
 06 04 12 世にかくよに保

06 04 13 御ありさま 御さま保 御有様麦
 06 04 13 世に たゞ人にてよに保 たゞ人にて坂
 06 04 13 給は 給はゝ阿
 06 04 13 こ大納言 故源大納言坂 右古大納言麦
 06 04 13 いま ナシ麦
 06 04 13 ひときさみ 一 キワのイ きさみ麦
 06 04 14 おとりをくれ坂麦阿
 06 04 14 いはれ給し きこえし坂
 06 04 14 おはすめれ あめれ坂
 06 04 14 たゞ人は たゞ人には保
 06 05 01 事にもあらず ことならず 陽 にもあらず
 坂
 06 05 01 又 ナシ坂
 06 05 01 みこたち みこたちは麦阿
 06 05 01 御はら 御二陽
 06 05 01 いへと いえとも 陽保麦阿 きこゆれと
 坂
 06 05 02 おとりの所には おとりのところのには保を
 とりのはらにむまれたるには坂をとりの
 所には麦をとりの所にはたノ上カラとヲ書
 ク阿
 06 05 02 えひとしからぬものなりましてこれはやむこ
 となき御かたノゝに ひとしからぬ事なりい
 つくにもノゝまた坂
 06 05 03 ものし給はゝ ものし給なは 陽をさせは
 坂
 06 05 03 こよなく こよなう坂
 06 05 04 つけて つけても麦阿
 06 05 04 ひとふし ひとときは坂

06 05 04 もてかしかつ つかれぬる つかつかれぬる 麦
 阿
 06 05 04 人こそ こそ人に坂
 06 05 04 やかて ナシ坂阿
 06 05 05 はしめとははし は 陽
 06 05 05 なれなるめれ坂
 06 05 05 御はかまきのおほんはかまきの八青表紙本
 二ヨル行末書入レ坂
 06 05 05 ほともいみしき なども人しれぬ坂
 06 05 05 心を る 陽
 06 05 06 たゞ ナシ坂
 06 05 06 きこえ給て たてまつり給て 陽 きこえて
 坂
 06 05 06 もてなしきこえもてなし 陽保坂
 06 05 07 ありさまをも さまを坂 有様をも麦
 06 05 07 きゝ給へと みきゝたまへなと坂
 06 05 07 をしふをしゝへヲ削ッテうヲ書ク坂いと
 をしう麦阿
 06 05 07 心のうちともにも こゝろのうらともにも保麦
 阿 心の中に坂
 06 05 08 わたり わたし坂
 06 05 08 おもひより 保
 06 05 09 殿も 殿は坂
 06 05 09 おほしなから おもほしなから麦阿
 06 05 09 おもはむ所 おもふらんとこゝろ 陽 思らんこと
 坂
 06 05 09 えのたまはて えのたまはす坂 え給はて
 阿
 06 05 10 事は こと 陽保麦 ことを坂

06 05 10 の給へる のたまえり坂
 06 05 10 御返 御かへり 陽保 今日 御返坂 御返事
 麦 御返し阿
 06 05 10 かひなき いと かひなき保
 06 05 10 たくへきこえては たくえては坂
 06 05 11 いとをしかるへく いとをしう坂
 06 05 11 おほえ侍をおもほえ侍るを麦阿
 06 05 11 たちましりても たちましりて 陽
 06 05 11 人わらへにやときこえたるを 人わらえなる
 事やときこゆ坂
 06 05 12 いとゝいと 陽 いますこし坂
 06 05 12 あはれに あはれと坂
 06 05 12 おほす おもほす麦阿
 06 05 12 しのひやかに しのひやかにて 保忍ひかに
 阿
 06 05 13 事など ことゝも 陽麦阿
 06 05 13 の給ひ いひ坂
 06 05 13 させ させ 陽
 06 05 13 はなちきこえむ事は 猶めのとも坂
 06 05 13 おほゆれとおもほゆれと麦阿
 06 05 14 君の 君も保
 06 05 14 御ために 御ため 陽坂
 06 05 14 事を ことに坂
 06 05 14 こそはとこそと 陽 こそはと坂 こそいと麦
 ノは八イト紛レヤスイ麦阿
 06 05 14 ねんすめのとを もひきわかれなん事 おも
 ひねんすめのとを もひきわかれて 陽 をもひね
 むすめのとを もひきわかれて 保 をもひなら
 して坂 ねんすめのとを もひきわかれん事麦阿

06 06 01 あけくれの あけくれ陽坂
 06 06 01 ものおもはしさものおもはしき陽坂麦阿 物
 おもほは(しき)麦
 06 06 01 つれ／＼をもつれ／＼も坂
 06 06 01 うちかたらひてなくさめならひつるにうち
 かたらひつるに陽 うちかたらひてなくさめ
 ならひて坂 うちかたらひてしなくさめなら
 ひつるに麦阿
 06 06 02 いとくたつきなきいとたくひなきこちす
 へき坂
 06 06 02 事ごとを坂麦阿
 06 06 02 とりそへとりそえて坂
 06 06 02 いみしくおほゆへき事とナシ坂
 06 06 02 いみしくナシ陽 いみしう保麦阿
 06 06 02 おほゆへき事とおほえけると麦阿おほえお
 もほえ阿
 06 06 02 なくナシ陽 なき給麦阿
 06 06 03 さるへきにやさるへきにやと陽
 06 06 03 おほえぬおもほえぬ麦
 06 06 03 そめてそめてし坂
 06 06 03 としころのとしころの陽
 06 06 03 わすれかたうわすれかたく坂麦阿
 06 06 04 恋しうこひしく陽
 06 06 04 おほえ給へきを おほえたまはむことを坂お
 もほえ給へきを麦阿
 06 06 04 うちたえきこゆる事はさりとまたえきこえ
 給やうは坂
 06 06 04 よもよに坂よにも麦阿

06 06 04 つるにはとつひには坂
 06 06 05 たのみたのため陽 たのみきこえ坂
 06 06 05 よそ／＼によそに陽 よそ／＼に思きこえ
 保よそ／＼にておもひきこえ坂よそ／＼に
 て麦阿
 06 06 05 思のほかのおもひほかの陽 思のほかにて
 坂
 06 06 05 ましらひましらひを陽保
 06 06 05 し侍らむかやすからすも侍へきかな侍らん
 ことをやすからすそおほえ侍る坂
 06 06 06 なんとと保麦阿
 06 06 06 うちなきつうちなきえつ ノ上カラ
 なきう書ク陽 うちなきて坂 打なけきつ
 麦阿
 06 06 06 すくすすこす坂すくそ麦
 06 06 06 ほとナシ坂
 06 06 06 しはすしは(す)保
 06 06 06 なりぬなりぬれば坂
 06 06 06 ゆきあらわかちに心ほそさまさりてゆきあ
 られかちにて心ほそさまなる坂
 06 06 07 あやしくあやしう陽坂
 06 06 07 うちなけきてうちなかめてはれまなく
 坂
 06 06 08 なたすかきなてつゝ坂
 06 06 08 みゐたりみゐたまえり陽 ぬたまえり
 坂
 06 06 08 雪ナシ坂
 06 06 08 ふりつもるふりつもりたる陽保麦阿 ぶりつ

みたる坂
 06 06 09 あしたあしたに陽保坂
 06 06 09 行すゑの事ゆくすゑのこのみ保 ゆくさき
 坂
 06 06 09 思つておもひつてけられて陽おほえて
 坂 思つて麦
 06 06 09 ことにまことに坂
 06 06 10 などもなと阿
 06 06 10 せぬをせぬに陽
 06 06 10 みやりてうちみやりて坂
 06 06 10 きぬうちき坂
 06 06 10 なよかななるなよかなるを坂なよかな
 る麦阿
 06 06 10 あまたナシ坂
 06 06 11 なかめあたるなかめたる陽保
 06 06 11 かしらつきうしろてうしろてかたわらめ
 坂
 06 06 11 かきりなきたくひなき保
 06 06 11 人ときこゆともかここそは 人とてもかくこ
 そ坂
 06 06 12 かうかく陽
 06 06 12 おはすらめおすらめ阿
 06 06 12 人／＼も人／＼陽保 ひとも坂
 06 06 12 みる見るを麦阿
 06 06 12 おつるをつ坂
 06 06 12 かやうかうやう陽
 06 06 13 日は麦阿
 06 06 13 ましてナシ陽
 06 06 13 うちなけてうちなきて坂麦阿

06 06 14 雪ふかみゆきふかき(み)保
 06 07 01 めのとめのとも保
 06 07 01 うちなきてナシ陽
 06 07 02 いなくなきむこの言すこしとけてわたり給へ
 りきこゆる程に御さきのをとするを坂
 06 07 03 とけてとけて麦
 06 07 03 まちきこゆるにまちきこえさするを陽 まち
 きこゆるを保こにまたるれと坂
 06 07 03 おほゆる おもふ陽保坂 おほゆるに麦
 06 07 04 うちつふれてつふれて陽
 06 07 04 おほゆわか心にこそあらめをもふ またわ
 か心にてこそあらめ保 おほゆれは心にこそ
 あれ坂
 06 07 05 しひてやはしめてもやは坂 しめては麦阿
 06 07 05 あちきな ナシ保坂 あちな阿
 06 07 05 おほゆれと思へと保 思かえせと坂 おもほ
 ゆれと麦
 06 07 05 かるノしきやうなりとかるノしきやう
 なれは陽 おもひかえさむことかるノしき
 やうなりと保 かるノしうやと坂 かるノ
 しきやうと麦阿
 06 07 05 せめてしひて陽 ナシ坂
 06 07 06 思かへす 思坂
 06 07 06 みたまへるをすゑたてまつりたるを保麦阿
 め(すゑ)たてまつりたるをたまへるヲ
 たてまつりたるニ直ス力保み給へるほとに
 坂
 06 07 06 み給にをろかにはおもひかたかりける人のす

くせかなとおもほすふとわたり給へりいかに
 などおほしやりつるにいと心くるしうてゆき
 のあしすこしのとめたたまふ程なりければをり
 さえをろかならすれひはまちきこゆるにさあ
 らむことをもふにむねつふれてぬたり君を
 みたまふにいみしうつくしけにて坂
 06 07 06 み給にナシ阿
 06 07 07 すくせしゆくせ保
 06 07 07 おもほすおほす陽保麦阿
 06 07 07 おふすをす陽 おつる保坂 おほす(つる)
 保 おほす麦阿
 06 07 07 あまそきのあまの陽 あまかみの保 まゆ
 にかゝる坂
 06 07 08 めてたくつらつきまみのかほれるほとなどい
 へはさらなりらうたけにみゆつらつきまみ
 などのあひきやうこほれてをかしけなるにつ
 けてもをろかにおもふましきひとのすくせか
 などおほすこれを坂
 06 07 08 かほれる うちかほれる保
 06 07 08 よそのものによそに陽坂
 06 07 09 ほとナシ坂
 06 07 09 をしはかり給にをしはかり給陽 思ひやられ
 て坂
 06 07 09 心くるしければうちかへしこゝろくるしけ
 れとよろつにうちかはし坂
 06 07 10 の給あかすなにかの給陽
 06 07 10 かくたゝかう坂
 06 07 10 もてなしもてなさせ陽保坂
 06 07 11 あへすあえて陽

06 07 11 うちなくけはひうちなくもいと坂
 06 07 11 ひめ君こきみ坂
 06 07 11 なに心もなくなにこゝろなく陽坂 なに心な
 くて保 なに心もなくて麦阿
 06 07 11 御車くるま陽
 06 07 12 事をと坂 事をとイ(麦)阿
 06 07 12 所にとこゝろえ陽に坂
 06 07 12 みつからナシ麦阿
 06 07 12 いて給へりいてたり坂
 06 07 12 かたこのこゑはきみかたこのこゑは
 坂かたこのやうにさへつるも麦阿
 06 07 13 いとみしう坂
 06 07 13 のり給へととくのりたまへノと坂 のり給
 へとしたひたまふも阿
 06 07 13 ひくもひくもにノ上カヲ同筆ヲもヲ書ク
 坂
 06 07 13 おほえておほえ給て陽 あはれにて坂
 06 07 14 いつかこたかきいつかこたかき坂 いつか木
 たかき麦阿
 06 07 14 かけをみるへきかけをみるへきとにノ上カ
 ヲをヲ書ク坂
 06 07 14 えもいひやらすいはひもやらすあえノ上カ
 ヲやらヲ書ク坂
 06 08 01 いみしうなけはさりやなけは坂
 06 08 01 おほしておほえて保 おもほして麦阿
 06 08 02 ちよをならへんかけをならへんと陽 ちよは
 くらへん坂 千代かけイをならへん麦阿

06 08 02のとかにをとのとちかにてをと陽 ついに
 はのとけくをと保 ついにはのとけう心
 のとけうトマツタ心ヲ削ル」坂のとかに阿
 06 08 03給給も陽保坂
 06 08 03さることハはおもひしつむれとけにさること
 とハ思ひしつむれともなを坂
 06 08 03たへさりけるたへさりけり阿
 06 08 03めのと少将とてめのと少将とて陽保め
 とに少将とて陽めのと少将といふ人の坂そ
 (め)のと少将とて麦
 06 08 04あてやかなる人はかりあてはかなるそ
 坂
 06 08 04あまかつあまつ麦
 06 08 04とりてそへて麦阿
 06 08 04人たまひひとなまひ陽
 06 08 05よろしきめやすき坂
 06 08 05わか人わかうと坂わかき人麦阿
 06 08 05わらはなごわらはへ坂
 06 08 05のせてのりて坂阿
 06 08 05まいらすまいる坂
 06 08 05とまりつるとまり給ぬる坂とまりぬる麦
 阿
 06 08 06心くるしさをこころへるしをおほしやり
 て保麦阿おほしやりておほしやりて保お
 もほしやりて麦阿「御ころの中おほしやり
 て坂
 06 08 06いかにナシ坂
 06 08 06くらうおほしきてくらうなりてをほしま

しつきて坂
 06 08 06よするよせたる坂よせており給麦阿
 06 08 07みなかひたるあなかひにける坂
 06 08 07心ちともはこころちとも陽人のこころとは
 坂
 06 08 07ましらはむましらん陽保ましらひ給はん麦
 阿
 06 08 08思ひつれとおもひつれとふヲ削ッテひ書
 ク「陽おもひけれと坂思へれと麦阿
 06 08 08しつらはせ給ひてしつらひて陽しつらはせ
 たまひ下ひてノひヲ削ッテはせヲ書キ、て
 ノ上カラた以下ヲ書ク」坂
 06 08 08御てうともみてうとも坂御てうとも
 もを麦阿
 06 08 09めのとわかきみはみちにてねたまひにけ
 りめのと陽
 06 08 09つほねには御さうし坂
 06 08 10わか君はみちにてねたまひにけりいたきおる
 されてわかきみはみちにてねたまひにけり
 いたきをぞうされよ ヲ削ッテわかき
 みノわか下みヲ書ク」陽
 06 08 10みちにてみちの程に坂
 06 08 11なきせきたれなき坂
 06 08 11なとはなとも陽坂
 06 08 11したまはすことにしたまはて坂
 06 08 11まいりなとなとまいり陽坂
 06 08 11し給へと給へと陽
 06 08 11みめくらしめてみめくらしたまふに坂
 06 08 12みえぬををせねはぬノ上カラねヲ書ク」

坂見え給はぬを麦阿
 06 08 12たまへはたまふ坂
 06 08 13まきはしきこえきこえ陽よろつにまきは
 はし坂
 06 08 13山里やまさと保
 06 08 13つれノ御つれノを坂
 06 08 13おほしやるはおほしやりけれと坂おもほし
 やるは阿
 06 08 14いとおしけれとナシ坂
 06 08 14おほすおもほす麦阿
 06 08 14さますま阿
 06 08 14かしつきつみ給ふはかしつきつみ給は
 「てうつノ直又」陽かしつきつみこゑたまふ
 にも坂かしつきつみくらし給麦阿
 06 08 14ものおひたるものおひたる陽ことそひたる
 坂
 06 09 01心ちし給らむこころちし給も陽心地し給にも
 保麦阿こころちするにも坂
 06 09 01人のよ人の坂
 06 09 01なきことはなく陽保坂
 06 09 01このわたりにをなくはここのわたりに保坂
 「をなくはをなくはをカ、ナゾリ書
 キ力」保をなしは坂「
 06 09 01いておはせてといておほはせてハミセケ
 チアルカ」保
 06 09 02くちおしくくちをしう陽保ナシ坂
 06 09 02おほさるおほす坂
 06 09 02もとめてもとめ麦阿
 06 09 02し給しかとし給しかとも麦阿

06 09 03 心やすくうしろやすく麦阿
 06 09 03 おかしきさまなれはうつくしければ坂物
 し給て麦阿
 06 09 03 よくよう保坂
 06 09 03 つきなれつき麦阿
 06 09 03 きこえ給へれば給えれば陽 給て坂
 06 09 04 いみしういと陽
 06 09 04 おほしけりおほして坂おもほしけり麦
 阿
 06 09 04 いたきあつかひもてあそひうつくしみ
 坂
 06 09 05 きこえ給ひてたまひて保きこえ給坂
 06 09 05 ちかうちかく陽保麦阿
 06 09 05 つかうまつりなれにけりつかうまつりなれ
 にたり陽つかまつれり保つかうまつりなれ
 ぬ坂
 06 09 06 ちあるちあゆる陽保ちあつるさぶらひけれ
 は坂
 06 09 06 御はかまきはなにはかり御はかまきの事な
 にかは坂
 06 09 06 おほしおもほし麦阿
 06 09 06 いそく事はなけれといそくことなけれと陽
 保いそかねとも坂いそく事とイはなけれ
 と麦
 06 09 07 けしきいとけしき保いとけしき坂
 06 09 07 御しつらひ御しつらひそ陽御しつらひそひ
 人ノノのすかた人ノノのすかたも二削訂
 力保
 06 09 07 ひあなあそひの心ちしてひあなあそひの心

06 09 07 おかしうみゆをかしうみゆる陽保いとをか
 しひとノノのすかた坂
 06 09 08 給へるたまふ坂給つる麦
 06 09 08 まらうともまらうとも陽まらうとも保ま
 らうとの坂まらうとも麦阿
 06 09 08 たあけくれのつねにかはる坂
 06 09 08 けちめかはるけちめ保
 06 09 08 あなかちにくはしう坂あなかちにも麦
 阿
 06 09 08 めもたさりきめもたさりけり保
 06 09 09 ひめ君わかきみ坂
 06 09 09 ひきナシ坂
 06 09 09 むねつきむなつき陽こしつき保坂むなこ
 しつき保御むねつき麦阿
 06 09 09 うつくしけさうつくしき陽
 06 09 09 そひてみえそひ坂
 06 09 10 給つる給へる陽保坂給へるを麦阿
 06 09 10 恋しきにも恋しきに麦恋しきに阿
 06 09 10 をこたりををこたりと陽保をこたりをと
 坂
 06 09 10 そへたりそひたり保坂
 06 09 10 いひしかさかしういひしかと坂
 06 09 11 なみたもろなれと涙もろなり坂
 06 09 11 もてかしつかれもてなしかしつかれ保もて
 なしかしつき坂
 06 09 11 きくはきくには坂
 06 09 11 うれしかりけりさすかにうれし坂うれしか
 りける麦阿

06 09 12 なに事をかなにしにかは陽なにことをかは
 保坂
 06 09 12 きこえ給はむきこえ給はんとて陽保きこえ
 ん坂
 06 09 12 御かた御方ノノノ削ル力陽
 06 09 12 人ノノにナシ坂
 06 09 13 色あひかさねいろあひ保坂麦かさねには色
 あひ阿
 06 09 13 いそきてそいそく坂
 06 09 13 きこえ給ける給ける陽保給坂
 06 09 13 まちとをならむいとまちとをならんを
 も陽いとまちとをならむも保坂いと
 いと保
 06 09 14 されはよとされはこそよと麦
 06 09 14 思はむにをものはんか坂思はん麦阿
 06 09 14 としのうちにとしの中に坂
 06 09 14 しのひていとしのひて坂
 06 10 01 いといと麦阿
 06 10 01 すまぬにすまひにて坂栖に麦すまぬ
 阿
 06 10 01 かしつきくさをさへかしつきくさを保かし
 つきもの坂
 06 10 01 はなれきこえてひきはなれて坂
 06 10 02 思らむ思はん麦阿
 06 10 02 心くるしければくるしければ麦
 06 10 02 たえまなくたえまなう坂
 06 10 02 女君もいまはことにあしきこえ給はすナシ
 陽
 06 10 02 女君君麦

06 10 03 系し 系んし 保麦阿 せいし 坂
 06 10 03 うつくしき人 うつくしひと 坂
 06 10 03 つみゆるし みゆるし 陽
 06 10 03 とし そのとし 陽保坂麦阿
 06 10 04 うちうかなる うちうかなる 坂
 06 10 04 空に そらのけしきに 坂
 06 10 04 思ふ事なき 思ことなきところの 保坂
 06 10 04 御ありさま 御有様麦
 06 10 04 いとゝいと 麦阿
 06 10 04 めてたく ナシ坂
 06 10 04 みかき ナシ麦阿
 06 10 05 御よそひに 御よそほひに 陽保 御よそほひな
 るに 麦阿
 06 10 05 給める 給える 陽 たまふ 保坂
 06 10 05 人の 人も 陽 保坂
 06 10 05 おとなしき おなしき 麦阿
 06 10 05 ほとのは ほとのは 陽 ほとに 麦阿
 06 10 05 七日 御よろこひ 七日の 御よろこひ 陽 坂 麦
 阿 なぬかのひ よろこひ 保
 06 10 05 なとし 給ふひきつれ などにしたひひきつれ
 陽 などにしたひに し給ひきつれ 保 など
 大夫ひきつれ 坂 などしたひにひきつれ 麦阿
 06 10 06 給へり たまへるを 坂
 06 10 06 わかやかなるは わかやかなる人は 坂 花やか
 なるに 麦阿
 06 10 06 なにともなく なにとなく 保 坂 麦阿
 06 10 06 つきつきの それよりつきへの 坂

06 10 07 心のうちには ころのうち 陽 心には みなを
 の 坂 をの 心のうち に 麦阿
 06 10 07 こともや ことや は 坂
 06 10 07 うはへは うまは ヲ 削ッテ うまは ヲ 書
 ク 陽 ナシ 坂
 06 10 07 ほりかに ほりかなる けしきに 陽 ほり
 かなる へてのよの(けしきに 保 ほり
 かなへてのよのけしき 坂 麦 ほり かな
 へて 世のけしき 阿
 06 10 07 なりかし なり 坂 麦阿
 06 10 08 ひむかしの 院の ひんかしの 院には 坂 東の 麦
 阿
 06 10 08 たいの 御かたも たいの 御方の 坂
 06 10 08 ありさまは 御ありさまは 坂 有様は 麦
 06 10 08 この ましうあらまほしき あらまほしうこの
 ましき 坂 このまほしうあらまほしき 麦
 06 10 08 さまに さまにて 坂 さまに 麦
 06 10 09 わらはへの わらはなどの 保
 06 10 09 など なども 坂
 06 10 09 うちとけす いとうちとけす 陽
 06 10 09 しつゝして 坂
 06 10 09 すくし 給にちかき するしは こまなくて すこ
 したまふ 坂 すくし 給ちかき するしは こよ
 なくて 麦阿
 06 10 10 のとかなる のとや かなり 坂
 06 10 10 ひま なんと ひま 坂
 06 10 10 ふと ナシ 坂 麦阿
 06 10 10 はい わたり わたり 麦阿
 06 10 11 よる たちとまり なんと よる なんと たちとまり

坂
 06 10 11 やうに やうには 陽 ナシ 坂
 06 10 11 わさと は わさと かましうは 坂
 06 10 11 御心さま 御ころのさま 陽
 06 10 11 おいらかに いとおほとかに 坂
 06 10 12 こめきて なたらかなる 麦阿
 06 10 12 かはかり たはかり 坂
 06 10 12 すくせなり ける身に すくせのある へきみの
 ほとに 坂 すくせなる へき身に 麦阿
 06 10 12 すくせ しゆく せ 保
 06 10 12 こそ こそは 陽 保 坂
 06 10 12 あらめ ナシ 坂
 06 10 12 思ひなし つおも 思ひなし てる 上カフ つ
 ヲ 書ク 八後補 坂
 06 10 13 うしろ やすく のとかに のとかに つしろ やす
 く 陽 保 こころは へそのとやかに つしろ やす
 く 坂 つしろ やすく 麦阿
 06 10 13 給へは たまひける 坂
 06 10 13 おりふしの さるかたの ありかた きものには
 おもひきこえ 給てをりふしの 坂 さる 方の 麦
 阿
 06 10 13 なとも ナシ 坂
 06 10 14 御ありさま 御もてなし 麦阿
 06 10 14 けちめ けちめは 麦阿
 06 10 14 こよ ならず おほからす 坂
 06 10 14 給て きこえ 給 坂
 06 10 14 あな つりきこゆへは 人あな つりきこゆへ
 つも 陽 人あな つりきこゆへくは 保 麦阿 ひと
 へのあな つりきこゆへきこは 坂

06 11 01 人も陽保坂麦阿
 06 11 01 つかうまつりてつかまつりて保つかまつり坂
 06 11 01 へたつともけいしともなとも坂麦阿
 06 11 01 をこたらずをこたはずして麦をこたらずして阿
 06 11 02 所事坂あり麦阿
 06 11 02 めやすきのとやかに心やすき坂
 06 11 02 御ありさま御有様麦
 06 11 02 つれ／＼御つれ／＼坂
 06 11 02 おほしやれはおほしやり坂おもほしやらる麦阿
 06 11 03 おほやけわたくしものさはかきおほやけわたくしのはかき坂
 06 11 03 すくしてすこして坂
 06 11 03 給とて給へり坂
 06 11 03 つねよりことにナシ坂つねよりも麦阿
 06 11 04 うちけさうし給てうちけさうし給よてノ上カラ給ヲ書ク「坂
 06 11 04 さくらのあさやかなる坂
 06 11 04 えならぬ御そえならぬえならぬ御そ陽えならぬ御子すノ上カラぬヲ書ク「坂
 06 11 04 たきしめさうそきかたはなるまてたきしめさうそき陽かたはなるまてしとけなくたきしめ坂かたはなるまてさうそき麦阿
 06 11 05 まかり申し給まかりまつし給陽坂
 06 11 05 さまさまの麦阿

06 11 05 くまなきゆふひにゆふひのくまなきに陽ものくまなきゆふ日に坂
 06 11 05 いとしくいと陽
 06 11 05 きよらにナシ坂
 06 11 05 みえ給ふみえ給を陽保麦阿みえ給えは坂
 06 11 06 女君女君すこしいさりいて坂
 06 11 06 をくりナシ坂麦阿
 06 11 06 ひめ君はいはけなくひめきみのいつとなくいはけなく下ひめノ上カラわかヲ書ク八後補力「坂わか君はいわけなき麦阿
 06 11 06 御さしぬきのすそ御さしぬき坂
 06 11 07 したひきこえ給ほとにナシ坂したひ給ほとに麦阿
 06 11 07 とにもとに坂
 06 11 07 いていひて阿
 06 11 07 たちとまりていとあはれとたちとまりたまひてなくさめ給あはれと坂
 06 11 08 おほしたりをもほして坂おもほしたり麦阿
 06 11 08 こしらへをきてこしらへをきて坂
 06 11 08 くちすさひてくちすさみて保坂麦
 06 11 09 給にたまふ坂
 06 11 09 とくちくち陽麦阿
 06 11 09 まちかけてまちかけてたてまつりて坂
 06 11 09 中将の君して 中将のきみして保 中将して「のヲ削ッテしヲ書ク「坂
 06 11 09 給へり給麦阿
 06 11 10 せなとまちみめせなとまちみめと陽せなも

06 11 10 いたういたく陽麦阿いたく坂
 06 11 10 なれてナシ麦阿
 06 11 11 にほひやかによにをいかやかに保
 06 11 11 ほゝゑみてうちほゝゑみて坂
 06 11 12 あすもさねこむあすもかえらん坂
 06 11 12 中ノ／＼に中ノ／＼に舟とむるイ「阿
 06 11 12 なに事とも何とも麦阿
 06 11 12 きゝわかつてきゝわかれて陽きゝわかす坂
 06 11 13 給人をたまふを坂給をこよなつたくひなつなにもわきまへすみ給れは麦阿
 06 11 13 うへはつハ陽ナシ保坂麦阿
 06 11 13 うつくしいとつくし保坂
 06 11 13 み給へはおもほすに坂見給ぬ麦阿
 06 11 13 めさましきめさましき陽保坂麦阿
 06 11 14 こよなくナシ坂
 06 11 14 おほしゆるされにたりおほしゆるされて坂おもほしゆるされたり麦阿
 06 11 14 我にてわかみになりても坂
 06 11 14 恋しかりぬへきこひしかるへき保坂
 06 12 01 うちまもりつゝうちまもりて坂うちまほりつゝ麦阿
 06 12 01 ふところにいれて御ふところにかきいたきて坂
 06 12 01 うつくしけなるいとつくしき陽いとつくしけなる保坂
 06 12 01 くゝめ給つゝたはふれつちくゝめ給てたきふれ坂

06 12 02 御さまハ御さま陽さまの坂さま麦阿
06 12 02 みところおほかりおまへなる人ノハはなとか

おなしくはいてやなと いみしうあいきやう
つきまみのいとなまめかしうみまほしき御あ
りさまを御まへに候人ノをなしうはハせ
んノ上カラまへヲ書ク坂

06 12 02 おまへ御まへ保 御前麦阿

06 12 02 おなしくはをなしうは保

06 12 03 いとナシ坂

06 12 03 心はせある ナシ坂 心はせあり麦

06 12 03 けはひにけはひことに保坂 けはひことに

保

06 12 04 ありさまも さまあたりも坂 有様も麦

06 12 04 やうはなれつらしきにみつからのけはひな
とはみるたひことにやうはなれてめつらし

うありさまなとも坂

06 12 04 などはなとはた保

06 12 05 人ノナシ坂

06 12 05 などに陽保坂 などに麦阿

06 12 05 おとるけちめこよなからすをとらす坂

06 12 06 ねひまさりゆくねひまさる坂

06 12 06 かきまきれたらはさるたくひなくやはと思ふ
へきを かきまきれたらはさるたくひなくや

ともおもふへきをををころへ人にてあらま
しかはなにかはさるたくひなくやはとおもひ
なしてあるへきに保 かきまきれたるをころ
へ人にてあらましかはなにかはさるたくひな
くやはとおもひなしてつみゆるしつへきを坂

06 12 07 なくやはとなくやはとも陽 なくやと麦

阿

06 12 08 くるしけれくちをしけれ陽保

06 12 08 さてもナシ坂

06 12 08 あるへきをなとありぬへきものをなと陽

保 あえぬへきものをと坂

06 12 08 おほす おもほす麦阿

06 12 08 あかぬ あはぬ阿

06 12 08 ほとにのみあれは ほとなれば坂

06 12 09 たちかへり いそぎ返坂

06 12 09 くるしくてくるしうて陽麦阿 くるしう

坂

06 12 10 さうのこのあるをさうの御事を坂

06 12 10 ひきよせて ナシ陽

06 12 11 おほしいてらるればおほしいつ坂 おもほし
出らるれば麦阿

06 12 11 せめたまへはすこし せめられたてまつりて

坂

06 12 12 かつのみかくしも保坂 かくかつ坂

06 12 12 ひきくしけむとひきけむと坂

06 12 12 おほさるおほす坂 おもほさる麦阿

06 12 12 わか君 ひめ君陽保

06 12 13 こまやかに こまかに陽

06 12 13 かり給つおほす かり給つおほすへ
はヲ削ツテツヲ書ク陽 かり給つおほすへ

はす保 かりひたまふ坂 かりつおほす

麦阿

06 12 13 こはこには陽

06 12 14 おりノをりも坂

06 12 14 あればナシ保

06 12 14 けたもの 御くた物陽保坂

06 12 14 こはいぬこはい ひ陽こはいぬなど保

坂

06 12 14 はかりはナシ坂

06 12 14 きこしめすとき まいるをり坂

06 13 01 みてら 御寺麦阿

06 13 01 まきはしつゝ まきれつゝ陽

06 13 01 いといとも坂

06 13 01 まおには まほには陽麦阿

06 13 02 給はねと又いとけさやかにはしたなくたま
はすものけさやかに坂

阿

06 13 02 はしたなくはしたなく陽 はしたなう麦

06 13 02 をしなへてのをしなへたる陽

06 13 02 さまにはさまにはた陽保 きには坂さま

は麦

06 13 03 ことにはことた坂ノは八後補力陽保坂

06 13 03 女も 女きみ坂

06 13 03 御心のほと 御ありさま坂

06 13 03 きこえ ナシ坂

06 13 04 おほす おもほす麦阿

06 13 04 しいてすしいたさす陽保

06 13 04 いたくいたう保 いたうも坂

06 13 04 なたとして ナシ坂

06 13 04 御心をきてにもてたかふ事なくいとめやすく
そ御ころのほとをくらへきこえてめやす

くなん坂

06 13 05 もてたかふもてたかふる陽保

06 13 05 なくなくて陽保麦阿
 06 13 05 おほろけにナシ坂
 06 13 06 かはかりもかはかり陽ナシ坂
 06 13 06 けたかきよそをしき坂
 06 13 06 きよきたれはきよをて坂
 06 13 07 いといと陽麦阿
 06 13 07 めなれてめなれては坂麦阿
 06 13 07 人あなつられなる人あなつられの保
 06 13 07 事ともよそことそ陽ことよそ保麦阿こと
 とんそ坂
 06 13 07 あらましある坂
 06 13 08 たまさかにてたまさかにても陽保たまさかに坂
 06 13 08 かやうにかうやうに陽かう坂
 06 13 08 ふりはへ給へるたちより給坂
 06 13 08 心ちすれとこちもすれと陽保ことよ坂
 06 13 08 へしナシ坂
 06 13 08 あかしにもあかしさまにちヨ削ッテしヨ書ク陽あかしよりも坂
 06 13 09 さこそさこそわかぬる事よ坂
 06 13 09 御心をきてありさまを御ありさまのころをきてともを坂御心をきて有様を麦心をきて有さまを阿
 06 13 09 ゆかしかりておほつかなからす人はかよはしつゆかしうおもひをこせつおほつかなからぬ程にゆきかふに坂
 06 13 09 人はかよはしつ人かよはして保
 06 13 10 ありおほかり坂

06 13 10 又ナシ坂
 06 13 10 おもたしくおもたしく保坂
 06 13 12 おほしおもほし麦阿
 06 13 12 しはししはしも坂
 06 13 12 こもり給しこもりめたまえりし陽保こもり給へりし麦阿
 06 13 12 ほとをほと保坂
 06 13 12 あめのしたのあめのした陽坂天下の麦阿
 06 13 12 さはきなりしかはさはかしかりしを坂
 06 13 13 ましてナシ陽
 06 13 13 おもふ人おほかりおほす人おほくなん坂
 06 13 13 源氏のおとよもくゑんしのをとよ坂
 06 13 13 くちおしくくちをしつ陽保
 06 13 13 よろつよろつの陽保坂麦阿
 06 13 14 きこえてこそナシ坂
 06 13 14 いとま御いとま陽保坂
 06 13 14 ありつるをひまありつるを坂
 06 13 14 心ほそくころほそくも陽保心ほそくも坂
 06 13 14 事しけくもことしけくも坂
 06 13 14 おほされておほさる坂おもほされて麦阿
 06 14 01 なけおはすナシ坂
 06 14 01 御としよりは御としよりも陽麦阿をとなしう御としの程よりは坂
 06 14 01 こよなうこよなく陽坂麦阿

06 14 01 おとなしくおとなしく陽麦阿をとなしく保ナシ坂
 06 14 01 ねひさせまさらせ麦ねひまさらせ阿
 06 14 02 うしろめたくうしろめたなく保うしろめたう坂
 06 14 02 思きこえをもひきこえさせ保みたてまつり坂
 06 14 02 あらねともあらねと陽保坂
 06 14 02 御つしるみし給へき人もうしろみしたまふへき人も保つしるみきこゆへき人坂
 06 14 03 ゆつりてかはゆつりてか坂
 06 14 03 しつかなるしつかなる陽
 06 14 03 御ほいほひ坂
 06 14 04 おほすにおもほすに麦阿
 06 14 04 あかすナシ保坂
 06 14 04 くちおしくくちをしつ陽
 06 14 04 なたにもなとん坂をも麦阿
 06 14 04 御こともむまこにすきてなんこまやかにころる事に坂
 06 14 04 むまこにむまこにも陽麦阿
 06 14 04 なんなと麦阿
 06 14 05 こまやかにこまかに陽保
 06 14 05 とふらひあつかひとふらひきこえ陽坂とふらひあつかひきこえ保
 06 14 05 給ひける給保坂
 06 14 05 おほかたよのなかおほかたのよ坂
 06 14 05 さはかしくてさはかして保さはかしく阿
 06 14 06 おはやけさまに大やけにも陽保おはやけに

坂

06 14 06 さとし さと 麦 さと 阿

06 14 06 しけくのとかならてあまつ空にも にて

しつかならずあまつそらも坂

06 14 06 しけくしけう陽

06 14 07 月日ほしのひかりみえ 月日ほしのひかりみ

へ 陽 月日ほしのひかりみえて保 月日のか

ほみえず坂

06 14 07 くも そら 阿

06 14 07 ありとのみ などん坂

06 14 07 世の人 よ人陽保坂

06 14 07 事おほくてみちノのこと ともあり坂

06 14 08 かむかへふみとも かつかへふみとも陽

06 14 08 たてまつれるにも たてまつれたるに陽とり

たてまつりけるに坂 奉るにも 麦 み奉るにも

阿

06 14 08 あやしく あやしう保坂

06 14 08 なへてならぬ なへてなき坂

06 14 08 事ともまじりたり こと とも申たり陽 こと とも申たり保坂

06 14 09 御心のうちに 御心ころに陽 おほん心の中に

坂 御心の内の麦阿

06 14 09 わつらはしく わつらはしう保

06 14 09 おほししるる おほしるる陽 麦 阿 おほしお

もほし麦 阿 おほしたる保 おほす坂

06 14 10 事ありける 事 ともおほかりける坂

06 14 10 入道きさいの宮 入道のきさいの宮陽 保 麦

阿 〔きさいの宮 后宮 麦 阿〕 入道のきさいも

坂

06 14 10 わたらせ ナシ陽保坂

06 14 10 いと ナシ坂

06 14 11 給ぬれば 給えれば陽 給ぬれいの阿

06 14 11 院に 院を坂

06 14 11 たてまつらせ たてまつり坂

06 14 11 いと ナシ陽保坂 麦 阿

06 14 11 いはけなくて いときなくあさはかにて 麦

阿

06 14 12 ものふかくも ものふかうも坂

06 14 12 おほされさりしを おもほされさりしを 麦

阿

06 14 12 いみしうおほしなけきたる御けしきなれば宮

もいとかなしくおほしめさることしはかなら

すのかるましきとしと このたひはおほしな

けきたるさまいみしうみるもかなしみやかな

らすこのたひはのかるましきほと 坂

06 14 12 おほし おもほし麦 阿

06 14 12 なけきたる なけき給陽

06 14 13 かなしく かなしう陽 保

06 14 13 おほしめさる おもほさる麦 阿

06 14 13 思給へつれとをもふたまへつれと保 思給つ

れと坂 思給へれとも麦 阿

06 14 14 おとろしき心ちおそろしきなやみ

坂

06 14 14 侍らざりつれば 侍らて坂 侍らざりければ 麦

阿 侍らざりければ 麦

06 14 14 しりかほに侍らむもしりかほにて侍るも

坂

06 15 01 侍らむも はへらむをも保

06 15 01 うたてことノしうおもはむと うたてう思

侍らんと坂

06 15 01 ことノしうことノしう陽 麦 阿

06 15 01 はかりてなむとくノ事なともわさとナ

シ 麦 阿

06 15 01 はかりてなむ はかりつゝなん坂

06 15 01 くとくの事なともくとくのことなと保

坂

06 15 02 わさと ねさと陽 ナシ坂

06 15 02 よりも より陽 保 よりは坂

06 15 02 とりわきてしも侍らす とりわきてもし侍ら

す陽保坂 侍らすはむへらす保

06 15 02 まいりて まいて 麦 阿

06 15 02 むかしの御物かたり むかしのものかたし

ヲ削ッテ むかしのヲ書ク陽 むかし

いまの御ものかたり保 むかしいまのもの

かたり坂 むかしの事御物語 麦 阿

06 15 03 なと思ひ給へなからうつしさまなるおりすく

なく侍てくちおしくいふせくてすき侍ぬるこ

と と思ひ侍るにくちをしうつゝさまに

なるひの侍らていふせくてもやみ侍りぬるか

なと坂

06 15 03 思ひ給へなから 思たまえしも陽 おもひ給し

も保 思給なから 麦 思なから 阿

06 15 03 すくなくすくなう保

06 15 04 侍ぬる 侍りぬへかめる陽 保 へかめる へか

むめる保

06 15 04 よはけによはけにて陽 よはけなる御こゑに

坂

06 15-04 三十七にそ 卅七に坂

06 15-04 おはしましける おはしませと坂也麦なり
おはしましける阿

06 15-05 されといとわかくさかりに ナシ麦

06 15-05 されといと ナシ坂

06 15-05 わかくさかりに わかくさかりにて陽 わかう
さかりに坂

06 15-05 おはしますさまを きよけなる御ありさま

坂 おはしますさま麦阿

06 15-05 おしくをしつ坂八 つヲ削ッテをしヲ書ク

保坂 いとをしく麦阿

06 15-05 かなしと かなしく陽坂 かなしつ坂

06 15-05 みたてまつらせ給 みたてまつる陽 みたてま

つりたまふ保坂

06 15-06 御としなるにはれ じからて月ころすきさ

せ給事をたになけきわたり待つるに御つし
みなとをもつねよりことにほとにはかノ

しきさまのつねの事ならすなるへきこととモ

坂

06 15-06 すきさせ給事を すくさせ給ことを陽 すくさ

せ給を保

06 15-07 御つし み おほむつし み保

06 15-07 せさせ とりそへ せさせ保

06 15-07 給はさりける事と 給はさりけることと陽 給
はんと坂

06 15-08 おほしめしたり おほしたり陽坂 おもほしめ

したり麦阿

06 15-08 たつこのころそおとるきつてつこの事せさせ

給ふをとるきさまノによろしいかめしうい

みしきこととモせさせ給へきにこそは坂

06 15-08 よろつの事せさせ給ふさまノいみしき事
とモせさせたまふへきさまノいみしき

二削訂力保

06 15-09 月ころは 月ころ陽 ナシ坂

06 15-09 御なやみとのみ 御なやみに坂

06 15-09 うちたゆみたりつるを うちたゆみ給えりつ
るを陽保 たゆみたまふへるを坂

06 15-09 源氏のおとつも 源しのをとつ保

06 15-09 ふかく ぶかう坂

06 15-09 おほしいりたり おほしいられた身ミセケチ

力保 おもほしいれたり麦阿

06 15-10 給も 給に陽保 たまふ坂

06 15-10 くるしうてくるしうて陽

06 15-11 はかノしうはかノしう陽

06 15-11 きこえさせ給はす えきこえさせたまはす

保

06 15-11 させ ナシ陽坂

06 15-11 御心のうちに 御心の中には坂

06 15-11 おほし おもほし麦阿

06 15-12 たかきすくせ世のさかへもならふ人なく心の
うちに たえす心に坂

06 15-12 すくせ すくせも麦阿

06 15-12 世のさかへも よのさかへ陽 女のさかへも麦
阿

06 15-12 ならふ人なく ならふ人もなく保 ならふ物な

く麦阿

06 15-12 心のうち 心の中阿

06 15-12 ことも事阿

06 15-12 人に一人に陽

06 15-12 まさりける まにさりける保

06 15-13 身とみと御すくせ(保) おほんみと坂

06 15-13 おほし おもほし麦阿

06 15-13 夢の中にもゆめのなかにも陽保 夢のうちに

も麦阿

06 15-13 事の心を 事のころ陽 事お坂

06 15-13 しらせ給はぬを しろしめさぬ坂

06 15-14 心くるしうくるしう保

06 15-14 これこれ陽

06 15-14 のみそのみなん陽保坂

06 15-14 うしろめたく うしろめたなく保

06 15-14 事におほしをかるへき ナシ坂

06 15-01 おほし おもほし麦阿

06 16-01 おほやけかたさま 大やけかた陽保 おほやけ
事坂 おほやけかたさま麦

06 16-01 かくかう坂

06 16-02 かきり 御かきり陽 ナシ坂

06 16-02 うちつゝき うちつゝきて陽

06 16-02 事 ナシ坂

06 16-02 おほしなけく おほしなけき坂 おもほしなけ
く麦阿

06 16-02 あはれはた 御あはれのみ坂

06 16-03 などとを保

06 16-03 おほしやらぬ おもほしやらぬ麦阿

06 16-03 事なし ことなし保

06 16-03 おほしたえ おもほしたえ麦阿

06 16-04 きこえす 聞す麦

06 16 04 いみしくいみしう保いとみしう坂
 06 16 04 おほさるればおほさるれば補入八本行ト
 同筆力「坂」おもほさるれば麦阿
 06 16 04 御き丁み木丁陽
 06 16 05 よりて御ありさまなともさるへき人ノにと
 ひきゝ給へはさふらひ給へはをんなやみの
 よしなと坂
 06 16 05 御ありさま 御有様麦
 06 16 05 なとも 陽保麦阿
 06 16 05 かきり 人ノのかきり陽
 06 16 06 こまかに ナシ坂
 06 16 06 きこゆ月ころきこゆへきよひころ保
 06 16 06 なやませ給へるよはらせ給える陽 うち
 へよはらせたまへる保よはくせさせ給坂

阿
 06 16 08 なくならせ給にたることゝなくならせ給に
 たることゝ保なくなんとて坂
 06 16 09 人ノ人坂人モ阿
 06 16 09 御うしろみ 御うしろみを陽保坂
 06 16 10 給こと 給ことを陽保たまふを坂
 06 16 10 おもひしり 思しり事麦
 06 16 10 侍こと 侍るをり陽保坂
 06 16 10 つけてかは つけてか坂麦
 06 16 11 さまをも さまを保 ことを坂
 06 16 11 のみ ナシ坂
 06 16 11 侍けるを 侍りけるをも陽侍へりつるを
 坂
 06 16 12 ちおしくくちをしつ坂
 06 16 12 のたまはするもの給はするもをノ上力
 うはするヲ書ク陽のたまふも保坂
 06 16 12 きこゆるに きこゆ坂麦阿
 06 16 13 御いらへも 御かへり麦阿
 06 16 13 きこえやり えきこえやり陽保
 06 16 13 きこえやり給はずなき給さまいといみしなと
 かつしも きこえやうてなきたまふなとかゝ
 く坂
 06 16 13 かつしも かくしも陽
 06 16 13 さまに さまにはしも坂
 06 16 14 おほしかへせと ヲヨほしかへせ(つゝめ)
 と保 ヲヨほし返せとん坂おもほしかへせ
 と麦阿
 06 16 14 いにしへのいにしへの保
 06 16 14 御ありさまを 御ありさま坂御有様を

麦
 06 17 01 あたらしくあたらしう坂
 06 17 01 おしきを かしき保
 06 17 01 御さまを 御みなるを坂
 06 17 01 ならねは ならば坂
 06 17 01 かけとめ かきとめ陽
 06 17 02 かたなくかたなくて陽保かたなきを
 坂
 06 17 02 おほさるゝおほさる陽おもほさるゝ麦
 阿
 06 17 03 かきり かきりは陽坂 かきりには保
 06 17 03 おもひ給ふるに おもひたまふに陽 おもひ給
 るに坂 思給へるに麦阿
 06 17 04 おほきおとゝの 大きをとゝ坂
 06 17 04 給ゆるをたに世中 たまひぬるに世中も
 坂
 06 17 04 心あはたしくころあはたしう坂
 06 17 04 思給へらるゝに 思たまふるに陽 おもひたま
 へらなげくに保 思給へらるるを坂
 06 17 05 又 ナシ保
 06 17 05 事ものこりなき 事のこりすくなき坂
 06 17 06 侍なと 侍ると陽保麦阿
 06 17 06 ほとにともしひなどのきえいるにたゝきえ
 にきえいる坂
 06 17 06 はて給ぬればは給ぬれば麦
 06 17 07 おほしなげく ヲヨほしなげく坂麦阿
 06 17 07 中にも なかにも陽保坂
 06 17 07 御心はへなどの 御ころの坂

06 17 08 世のためしにもよのためにも陽保麦阿よのため
 ために坂
 06 17 08 あはれにナシ坂
 06 17 09 うれへとあるうれへなる坂
 06 17 09 事なともをのつからこも陽坂
 06 17 09 うちまじるをうちまじる事もあるを保
 06 17 09 さやうなるこのさやうの事坂
 06 17 10 みたれなくみたれなくノ上カラヲ書ク
 カ坂
 06 17 10 つかふまつる事を世のくるしみとあるへ
 きことをはとめ給ふすみきこゆる事も
 よのついえなるへきにはとめさせたまふ坂
 06 17 10 つかふまつるすみつかまつる保
 06 17 11 かた事坂
 06 17 11 より給てよりて坂
 06 17 11 いかめしういかめしく陽麦阿
 06 17 11 めつらしうし給めつらしうし給陽めくら
 したまふ保めてたつしたまふ坂めつらしう
 し給麦阿
 06 17 11 なともなと陽保
 06 17 12 むかしのむかし保
 06 17 12 世によにも陽保坂
 06 17 12 みなナシ陽坂
 06 17 12 これはさやうなる事なくナシ坂
 06 17 12 たナシ陽
 06 17 12 もとよりのもとより坂
 06 17 13 たからもの御たから物陽保坂
 06 17 13 え給ふへきつかさかうふりたうりにてえ給

へき陽保
 06 17 13 みふのものみふなどの陽保御ふ殿もの
 坂御ゆりの物の麦阿
 06 17 13 さるへきかきりしてかきりして陽かすき
 りしりて保さるへきして麦阿
 06 17 14 心ふかきことものかきりをしをかせ給へ
 れはふかき事をもをせさせたまひつれば
 坂
 06 17 14 なにとわくまじきなにとなき坂何ともわく
 まじき麦阿
 06 17 14 山ふしきわ麦阿
 06 17 14 なとナシ坂麦阿
 06 18 01 おしみなけき麦阿
 06 18 01 かなしとかなしきこと坂
 06 18 02 殿上人などかんたちめ殿上人など保かん
 たちめ殿上人坂
 06 18 02 くるみわたりてくるみて坂
 06 18 02 ものへはへなきものへはなのいろもへは
 なき保はなのいろはへなき坂
 06 18 02 二条院二条の院保坂二条院麦阿
 06 18 03 御まへをまへ陽坂麦阿
 06 18 03 御らむしてもみたまひて坂
 06 18 03 などナシ保坂
 06 18 03 おほしいつおほしいてらるれば陽保おもほ
 しいつ麦阿
 06 18 03 はかりはとはかりはなと陽保坂
 06 18 04 人の人も陽保
 06 18 04 みとかめつへければみとかめきこゆへけれ
 は陽保坂みとかめつへき事なれば麦阿

06 18 04 御ねむすたう御ねむしゆたう保
 06 18 04 日ひとひナシ保坂ひとひニミセケチ
 ハナイガ判読保
 06 18 05 ゆふ日はなやかにさしてゆふ日はなやか
 にさし石ノ上カラはなやヲ書ク陽ゆ
 ふひつらうかにさして保ゆふひのつらうか
 なるに坂
 06 18 05 あらはなるにあらはれて坂
 06 18 06 わたれるたちわたる坂たちわたれる麦
 阿
 06 18 06 にひ色わひ色麦
 06 18 06 なにこもつねはなにとも陽保つねは
 坂
 06 18 06 とまらぬとまらぬ陽保
 06 18 06 ころこも陽保坂
 06 18 06 なれとなるを保
 06 18 06 いたものあはれにおほさるものあはれに
 おほさるころにて坂
 06 18 07 おほさるおもほさる麦阿
 06 18 08 みねにたなひくみねにたなひくたよふい
 阿
 06 18 08 うす雲はうす雲に保
 06 18 08 もの思ふ袖にもおもふそてぬいろヲ削ッ
 テものヲ書ク陽ものをもふそてぬにヲ削ッ
 テのヲ書ク力保ものおもふそてぬ人ヲ削ッ
 テそヲ書ク坂
 06 18 08 色やまかへるいろそまかえるとひとりこち
 給へと陽保いろそまかへるなひとりこち
 給も坂

06 18 08 人きかぬ所なれば 人もきかぬところなれば
 陽 ひとしきかぬところなればなにの坂
 06 18 09 御わさなとも 御わさとも 陽
 06 18 09 みかと みかと 坂
 06 18 09 おほしたり おほしめしたり 陽 保 坂 おほしめ
 し おもほしめし 坂 おもほしたり 麦 阿
 06 18 10 この ナシ 坂
 06 18 10 入道の宮 入道 麦 阿
 06 18 10 御は ぎさき 御は ぎさき 陽 御は ぎさ
 い 保
 06 18 10 つたはりて つき 御いのりのしにて さぶ
 らひける 僧都古宮にもいとやむことなくした
 しきものにおほしたりしをしたしくさぶら
 ふ 御ちそうほつむのそつとて 中宮にもとよ
 りさぶらひけるかつたはりて つき つかう
 まつる 御いのりのしにてとところへたるは故
 宮にもいとやむ事なきものにしたしうおほし
 めし 坂
 06 18 10 つき つけ 麦
 06 18 10 御いのり おほむいのり 保
 06 18 11 さぶらひける さぶらひ 給 陽 保
 06 18 11 僧都 ほむむのそつと 陽 保 ほむむのそつと
 保
 06 18 11 おほし おもほし 麦 阿
 06 18 12 をもき 御をほえにて をもき 御おほえにて
 陽 おもくをほして 坂
 06 18 12 御願とも 御いのりとん坂 御影とも 阿
 06 18 12 おほくたて たて 保 つけさせたまふ
 坂

06 18 13 なりける なり 陽 保 なりけり 坂
 06 18 13 七十はかりにて 七十にあまりて 陽 保 七十に
 なりて 坂
 06 18 13 いまは いま 保
 06 18 13 をこなひを おこなひ 坂
 06 18 14 こもりたるか こもりぬたるか 保 こもりぬた
 るを 坂
 06 18 14 よりていてたるを よりてて 給えるを 陽 より
 ていてたまへる 保 よりててたまえりけるを
 坂
 06 18 14 うちよりめしありて たひ めして 陽 たひ
 〱めしありて 保
 06 18 14 つねによひに 陽 保 坂
 06 19 01 猶 ナシ 保
 06 19 01 ことく こと 陽 坂
 06 19 01 まいりさぶらはる とき 〱はさぶらひ 給
 陽 とき 〱さぶらひたまふ 保 さぶらひ 給
 坂 まいりさぶらはる 阿
 06 19 01 よし よし を 保
 06 19 01 おと 〱も を 〱を 〱も 〱アッタノ 〱も
 〱削ルカ 保
 06 19 01 す 〱めのたまへは 〱きこえ 給へは 陽 返 〱も
 〱きこえたまへは 保 の 給へは 坂 す 〱め 給へは
 麦 阿
 06 19 02 いまは よみなと いまは よひなと 陽 よひに
 も 坂 今 は よひみなと 麦 阿
 06 19 02 いと ナシ 坂
 06 19 02 たへかたう たえかたく 陽 保 坂 麦 阿
 06 19 02 おほえ侍れとなりて侍れと 陽 なりてはへ

れと 保 なりにたるを 坂 おもほえ侍ぬれと 麦
 阿
 06 19 02 おほせ 〱このかしこきにより ナシ 坂
 06 19 03 より そえ 陽 保
 06 19 03 ふるき ふかき 陽 保 坂 麦 阿
 06 19 03 〱ろさしをそへて 〱〱ろさしにより
 て 〱て 陽 保 麦 阿 〱〱ろさしに 〱心ざしめに 麦 阿
 〱〱ろさしにて 坂
 06 19 03 さぶらふに さぶらふ 坂
 06 19 03 しつかなる しつかなる 陽
 06 19 03 あか月に あかつき 坂 麦 阿
 06 19 04 ほとに のちに 陽 保 ほと 麦 阿
 06 19 05 とも ナシ 陽
 06 19 05 そつし 給ふ そつする 坂
 06 19 05 いと 〱とも 坂
 06 19 05 つみに もや つみにや 陽
 06 19 05 まかり ナシ 坂
 06 19 05 あたらむ ならん 陽
 06 19 06 思 給へは 〱かる おもふたまえは 〱からる
 〱陽を もひたまふれは 〱からる 〱保 思
 〱ひたまへは 〱かる 坂 思 給へは 〱かる 〱き 麦
 阿
 06 19 06 かた かた 〱陽 保 事 坂 かと 阿
 06 19 06 おほかれと さぶらへと 〱ところ 陽 保
 06 19 06 つみを もくて つけて 坂 つみを もく 麦
 阿
 06 19 06 天けん 天のみまな 〱陽 天けん のまな 〱
 保 てんのうれへもやと 坂
 06 19 06 おそろしく おそろしう 陽 保 坂

06 19 07 思給えらるゝおもひたまへらるゝ保 思たま
ふるゝゝ 八後補力「坂

06 19 07 むせひ侍つゝむせひ侍りて陽 むせて
坂

06 19 07 侍りなははむへりなは保 なは坂

06 19 07 やくかはくいか陽 やくか坂 麦阿

06 19 08 おほしめさむみ給はむ坂 おもほしめさん 麦

阿

06 19 08 そつしきしてえつちいてぬ事あり そつしき

してはつちいてぬことあり保 そつしてえも

つちいてぬ事ありいといたつをもひわつらふ

坂

06 19 09 なに事ならむなにことにかあらむ保

06 19 09 うらみのこるへく思ふつちみをく坂

06 19 09 事や 事 麦阿

06 19 10 いへともいへと あやしく 保 いえと坂

06 19 10 あるましき あるましき 陽

06 19 10 ふかく ふかう坂

06 19 10 うたて トウたてていはヲ削ッテゝたヲ書

ク「坂

06 19 10 おほして いとをしく おほして保 いとをし

つて坂 おもほして 麦阿

06 19 11 時は「陽 八ときヲ削ッテほとヲ書ク「陽坂

06 19 11 なぎをそこにはかくしのひのこされたる事あ

りけるをなむつらく なかりしをかく心にこ

めたる事ものせられけるをつらしてよてヲ削ッ

テたヲ書ク「坂

06 19 11 かくしのひ かくしのひのこるにこめ保 か
くし 麦阿

06 19 11 のこされたる事のこされたりけることの
陽のこされたりけること保

06 19 12 おもひぬるとをもひぬるとなん保

06 19 12 さらに ナシ保

06 19 12 いさめまもり まもりいさめ坂 いさめまいり

麦いさめまほり阿

06 19 13 しむこん せこ陽 せむこん保

06 19 13 ふかき ナシ坂

06 19 13 とゝむるのこす坂

06 19 13 なく ナシ 麦

06 19 13 つかうまつり ナシ陽 つかまつり保 つかう
まつる坂

06 19 14 侍り ナシ坂

06 19 14 まして まいて 麦阿

06 19 14 心に ナシ 麦阿

06 19 14 くまある へたておもふ坂

06 19 14 なに事にか なにことか陽 保 阿 なにゝつけ
てか坂

06 19 14 ゆくさき ゆくすえ陽

06 20 01 侍 侍るへき陽 ある坂

06 20 01 院きさいの宮 院の御ためみやの御ため

06 20 01 院きさいの宮 院の御ためみやの御ため

06 20 01 たゝいま たゝ保 ナシ坂

06 20 01 まつりこち まつりこち陽

06 20 02 御ためすへて 御ためも坂 ためすへて

06 20 02 御ためすへて 御ためも坂 ためすへて

06 20 02 かへりて かえりて陽 かえりては坂

阿

06 20 02 よからぬ事にやもりいてよろしからぬこと
もや坂

06 20 02 侍らむはんへらむ坂

06 20 02 身には いまのきはのみに坂

06 20 03 たとひたと入 麦阿

06 20 03 侍らむはんへらむ坂

06 20 03 仏天のつけ てんたつの御つけ坂

06 20 03 そつしかくもそつし坂

06 20 04 わか君は生まれ わかきみはつまねうハラヲ
直シタモノカ「陽 はらまれ坂

06 20 04 時よりとき陽

06 20 04 故宮のこ宮陽 保坂 麦阿

06 20 04 ふかく ふかう坂

06 20 04 おほし おもほし 麦阿

06 20 05 つかうまつらせ給 つかうまつらせ給 陽 陽
削ッテら、し(字母新)ヲ削ッテ給ヲ書クカ「
陽 つかまつらせ給保

06 20 05 ゆへゆへことヲ削ッテゆへヲ書ク陽 やう

06 20 05 くはしくはくはしうは陽 保 くはしきことは

06 20 05 法しの心に ほうしにんをにて陽 ほうしにの心
にて保 ほうしにの心には坂

06 20 05 さとりと 麦阿

06 20 06 おとゝ ナシ坂

06 20 06 つみに つみに陽

06 20 06 をちおほしめして をとるきおもほして

06 20 07 かさねて 御いのりとも 御いのりともかさね

坂

坂

坂

坂

坂

坂

て陽この御いのり坂
 06 20 07うけ給はり侍しを侍りしを陽うけたまはれ
 りしを保うけたまはれるよしを坂うけ給侍
 しを麦阿
 06 20 07おとゝもきこしめしてなむおとゝもきこしめ
 して陽をとゝもきこしめしてなむ保しりて
 なむをとゝも坂おとゝもきこしめしてなん麦
 阿
 06 20 08おほせられナシ坂
 06 20 08つきおはしましゝつかせ給し陽つきたまひ
 し保つき給しひま坂つきおはしましなむ
 う麦阿
 06 20 08つかうまつるつかまつる保
 06 20 09事ともこゝも陽
 06 20 09うけ給はりしうけ給し麦阿
 06 20 09さま事ゝも坂
 06 20 09くはしくくはしう陽保坂
 06 20 09そうするをきこしめすにあさましうそうす
 るにいと坂
 06 20 10あさましうあさましく麦阿
 06 20 10めつらかにてめつらかに陽めつらかにて
 後補力「坂めつらかにてあり麦
 06 20 10おそろしうもおそろしう陽
 06 20 10かなしうもかなしう陽おなしくも麦かな
 しくも阿
 06 20 10さまゝに御心みたれたりさまゝに御心
 みたれたりまひて保御心さまゝみたる
 坂
 06 20 11そうつすゝみそうしつるをひんなくおほしめ

すにやとわつらはしくすゝみそうしつる
 みやあらむとそうつは坂
 06 20 11そうしつるをそうしけるを保
 06 20 11ひんなくひなしと陽
 06 20 11おほしめすおほしめさるゝ保おもほしめす
 麦阿
 06 20 12わつらはしくわつらはしう保
 06 20 12やをらやをし麦
 06 20 12まかつるまつる麦
 06 20 12心にしらて心しらて陽
 06 20 12後の世までののちのよまで保の麦
 06 20 13あるへかりけるあるへき坂
 06 20 13ことをを麦阿
 06 20 13いまゝて今めて阿
 06 20 13しのひこめられしのひこめられ陽
 06 20 14うしろめたきうしろめたなき保
 06 20 14心なりと心なりけると陽心なりけりと
 保事なる坂
 06 20 14おもひぬるナシ坂
 06 20 14又さても陽さてもまた保
 06 21 01しりてナシ保
 06 21 01たくひやたくひ麦
 06 21 01の給はずの給へす坂
 06 21 01の給はすの給へす坂
 06 21 01王命婦とわうみやう部坂
 06 21 02ほかの人ほかの人は保ほかに坂
 06 21 02事のこと陽坂
 06 21 02けしきみたるけしきたにえたる人陽けしき
 をたにえたる保しりたるたくひ坂けしきを
 みる麦阿

06 21 02おそろしうをそろしく陽麦阿
 06 21 02天へむひよつてんへん麦阿
 06 21 03さとしナシ坂
 06 21 03しつかならぬはしつまぶぬは麦阿しつめま
 らぬは麦
 06 21 03このけなりいときなくものゝ心しりしめすま
 かりつるほとこそ侍つれやうゝ御よはひ
 たりおはしましてなに事まわきまゝさせ給入
 きやうゝものゝこゝろをもほしゝるへき
 御よはひになりをはします坂
 06 21 03いときなくいはけなく陽麦阿いとけなく
 保
 06 21 03ものゝ心ものゝ心を保
 06 21 03しりしめすまかりつるしりしめさゝりつ
 る陽
 06 21 04侍つれ侍れ陽保
 06 21 04たりたけ麦阿
 06 21 05時御時陽
 06 21 05いたりていりて保あたりて坂
 06 21 05とかをもとかお坂
 06 21 05しめすしりしめす陽
 06 21 05おやの御世よりをやの御をぬよび
 削ッテ先出を、ヲ削ッテをんヲ書ク陽を
 やのをんよより保をやの御をんを坂
 06 21 06はしまるにはしめて坂
 06 21 06侍なれ侍めれ陽保
 06 21 06なにのつみともなにのつみと坂
 06 21 06思給へをもひたまへ保
 06 21 07さらになを陽

06 21 07 心よりいたしもらし坂
 06 21 07 ことゝこと陽と阿
 06 21 07 きこゆるきこえやる陽
 06 21 08 あけはてよもあけはて陽
 06 21 08 まかてぬまかてたまひぬ坂
 06 21 08 夢のやうにいみしきゆめのやうなゑにノ上
 カラなるヲ書ク坂
 06 21 08 きかせ給てきこしめして保坂
 06 21 08 おほしおほしめし陽おもほし坂麦阿
 06 21 09 させ給ナシ坂
 06 21 09 うしろめたくうしろめたなく陽いとかたし
 けなくうしろめたなく保かたしけなく坂う
 しろめたくく麦
 06 21 09 かくナシ坂
 06 21 09 世おほやけ保坂おほやけは保
 06 21 10 あはれにいとあはれに坂あはれ阿
 06 21 10 かたしけなかりける事ナシ坂
 06 21 10 事ことゝ陽保
 06 21 10 かたノゝかたノゝに陽
 06 21 10 おほしなやみてをもほしゝみて坂おもほし
 なやみて麦阿
 06 21 11 かくなむときゝ給てナシ坂
 06 21 11 かくなむとゝかくなと陽
 06 21 11 おとゝもをとゝ坂ナシ麦
 06 21 11 給へるを給へり坂
 06 21 12 つけてもつけて陽坂
 06 21 12 いとゝいと坂
 06 21 12 しのひかたくしのひかたう坂
 06 21 12 おほしめされておもほしめされて麦阿

06 21 12 御涙の御なみち行末ノ八後補力坂
 06 21 12 こほれさせ給ぬるこほれぬる坂
 06 21 13 ひるよなくなくさむよなく坂
 06 21 13 おほしめしたるおもほしたる坂麦阿
 06 21 13 ころなれはこゝろなれは陽よなれは
 坂
 06 21 13 なめりなむめり保ナシ坂
 06 21 14 式部卿のみこしき心経の宮陽保坂式部卿の
 御子麦阿
 06 21 14 そうするにそうす坂
 06 21 14 世中のよの中陽坂麦阿
 06 22 01 なけきおほしたりなけきおもほしたり保麦
 阿をとろきをもほす坂
 06 22 01 おとゝはをとゝ坂
 06 22 01 えまかて給はてまかりいてたまはす保まか
 て給はて坂
 06 22 01 しめやかなるしめやかなるにノ上カラなヲ
 書ク坂
 06 22 03 もの心ほそくものゝこゝろほそく坂
 06 22 03 心ちなむするをこゝちのみするを陽保坂心
 ちするなん麦阿
 06 22 03 あめのしたもあめかした麦阿
 06 22 03 かくかう坂
 06 22 03 のとかならぬにしつかならぬに陽保坂
 06 22 03 よろつよろつ保
 06 22 04 あわたゝしくこゝろあはたゝしく陽保坂あ
 はたゝしくあはたゝしう保
 06 22 04 なむナシ坂麦阿
 06 22 04 故宮のこの宮の陽

06 22 04 おほさむおもほさん坂おもほす麦阿
 06 22 04 所こと坂
 06 22 04 世間の事もせけも陽せけんの事は坂せん
 事も麦世中のことせん事も阿
 06 22 04 はかりつれはかりつれは保
 06 22 05 さまにてもさまにも麦阿
 06 22 05 すくさまほしくなかノすくさまほしう陽保
 坂すくさまほしうすくさまほしく坂
 06 22 05 なむとゝと陽保坂
 06 22 05 きこえナシ陽
 06 22 05 給たまへは保坂麦阿たまへは保
 06 22 05 あるましきあさましき陽
 06 22 06 御事事陽御身麦阿
 06 22 06 世のナシ坂
 06 22 06 かならずゝかならずゝ陽
 06 22 06 なをくなをく(からす)保なをし阿
 06 22 06 ゆかめるにもゆかめるにしも坂
 06 22 07 よりナシ坂麦阿
 06 22 07 なむナシ麦阿
 06 22 07 よからぬよらぬ保阿
 06 22 07 事ともゝことゝも陽保麦阿こと坂
 06 22 08 世にもよに陽保御よに坂
 06 22 08 みたれいてくる事みたれいてくる事陽事い
 てきなどする保事いてきなどする事坂み
 たれ出くる麦阿
 06 22 08 侍ける侍りけり陽保ナシ坂
 06 22 08 さなむ侍さなむはへりける保さなむはむへ
 る坂

06 22 09 よはひともの時よは むとも 人の朧とき
 保
 06 22 09 おほしなけくゝ「ヨ」もほしなやむ坂 おもほ
 しなけく麦阿
 06 22 09 事 ナシ陽坂麦阿
 06 22 10 ことゝもを 事とも保
 06 22 10 きこえ給 聞給麦
 06 22 10 いと ナシ陽坂
 06 22 10 かたはらいたしや かたはなりや保坂麦阿 か
 たはらいたし(なり)や保
 06 22 11 くるきおなしくろき陽保をなしくろき坂
 麦阿
 06 22 11 御よそひ 御よそひ 御そよそひ 御そよそひ 削ル陽 御
 よそのひ保 おほんよそひ坂
 06 22 11 やつしやつれ坂
 06 22 11 御かたち 御かたちは坂
 06 22 11 所ところも坂
 06 22 11 なしなくみゆ保
 06 22 11 うへもとしこる ナシ坂 うへはとし比麦
 阿
 06 22 12 御かゝみにも 御かゝみにて陽保坂
 06 22 12 おほしよる おほしゝりたりつる陽保をまほ
 しゝりたる坂 おもほしよる麦阿
 06 22 12 なれとなれとは ノ上カラとヲ書ク坂
 06 22 12 又こまかに ナシ陽保
 06 22 13 給ふつゝことに 給たひ事に陽保 たまひつゝ
 「ふヲ削ッテひヲ書ク坂 つゝことに麦阿
 06 22 13 いと いみしう陽保坂
 06 22 13 あはれにおほしめさるれば あはれなれば

坂 哀におもほしめさるれば麦阿
 06 22 13 いかていから ヲ削ッテいヲ書ク陽
 06 22 14 きこえはや きこえん坂
 06 22 14 おほせとおほしめせと陽 おもほすに坂お
 もほせと阿
 06 22 14 さすかに さすか保 ナシ坂
 06 22 14 はしたなくも はしたなく陽坂
 06 22 14 おほしぬへき おもほしぬへき麦阿
 06 22 14 わかき わかい坂
 06 23 01 つゝましくて つゝまじつて保麦阿 いとつゝ
 まじつて坂
 06 23 01 ふともえうちいてきこえ給はぬほとはたゝナ
 シ坂
 06 23 01 ふともえうちいてきこえ給はぬ えふともう
 ちいてきこえぬ陽 ふともえうちいて給はぬ
 保 ふともえうち出聞給はぬ麦 ふともえ又
 うち出聞え給はぬ阿
 06 23 01 ほとは ほとに陽
 06 23 01 おほかたの おほかの陽
 06 23 02 つねよりことゝ つねよりも坂
 06 23 02 なつかしう なつかしく陽
 06 23 02 させ ナシ坂
 06 23 02 給へるさまにていと ナシ坂
 06 23 02 給へる たる陽
 06 23 03 御めには 御めには陽
 06 23 03 たてまつり ナシ陽
 06 23 04 いたかくかゝることを坂
 06 23 04 さたゝとさはゝと保

06 23 04 きこしめしたらむとは きこしめしたらんと
 陽 きこしめしたらむとは保
 06 23 04 おほさざりけり おもほさす坂 おもほさゝり
 けり麦阿
 06 23 04 くはしきことは くはしう陽坂 くはしく
 坂
 06 23 05 おほしめせとおもほしめせと坂 おもほせと
 麦阿
 06 23 05 いまさら いまさら保
 06 23 05 給ひけむ 給はん麦
 06 23 05 ことしりにけり 事をしりにけり陽保坂 事し
 りけり麦阿
 06 23 06 かのこの陽
 06 23 06 たゝおとゝにおとゝたに坂
 06 23 06 いかていかにしてか保 ナシ坂
 06 23 06 とひ ナシ坂
 06 23 06 さき／＼の さき／＼も陽保 ナシ坂
 06 23 07 事のれいは れい坂 事のれいのは麦
 06 23 07 ありけりやとありきやと陽 やはと坂
 06 23 07 とひきかむとそきかんと陽 きかむとそ保麦
 阿 いとしらまほしう坂
 06 23 07 おほせとおもほせと坂麦阿
 06 23 07 ついても ついて坂
 06 23 08 御かくもむを 御かくもん麦
 06 23 08 せさせ給つゝさま／＼のふみとを したま
 ふに坂
 06 23 08 御らんするに 御らんするに也陽 ナシ坂
 06 23 09 もろこしには もろこしに陽

06 23 09 みたりにかはしき みたれかましき陽
 06 23 09 いとナシ坂
 06 23 09 けりナシ麦阿
 06 23 10 日本にはこのふみのさるへき中に坂
 06 23 10 所なし事なかりけり坂事なし麦阿
 06 23 10 たとひあらむにてもナシ坂
 06 23 10 かやうにかうやうに陽保
 06 23 11 事をは事は陽麦阿一ことを坂
 06 23 11 いかてか いかてかは陽保坂
 06 23 11 つたへしるしるしつたふる陽 つたへしるす
 保しるしつたえん坂
 06 23 11 やつのおらむとする やつはあらむする保ナ
 シ坂 やつあらん麦阿
 06 23 11 一世の 一せいぬミセケチアルカ「保
 06 23 11 源氏源しの陽坂麦阿
 06 23 11 又ナシ陽保坂麦阿
 06 23 11 納言なうこむ坂
 06 23 11 なりてなりのほりて坂
 06 23 12 後にのち陽ナシ坂
 06 23 12 さらにまたさらに陽保
 06 23 12 みこにもなりみこになり陽保みことなり
 坂
 06 23 12 くらぬにもくらひに陽保坂麦阿
 06 23 12 つきついで坂
 06 23 12 給つるも 給える陽たまへるは保たまえる
 事は坂 給へるも麦阿
 06 23 12 人からの人麦
 06 23 13 きこえましきえてまし陽
 06 23 13 などとそ陽坂

06 23 13 よろつにそよろつに陽八こひヲ削ッテつに
 ヲ書ク「陽麦阿よろつ坂
 06 23 13 おほしけるおもほしける坂麦阿
 06 23 14 つかさめしちもく陽保
 06 23 14 太政大臣に「大政大臣などに陽大臣などに
 保大臣坂
 06 23 14 うちノにさため申給うちノにさため申
 給 ヲ削ッテ申ヲ書ク「陽それノにさ
 ためをほしける坂
 06 23 14 なむナシ保
 06 23 14 みかと みかとも坂
 06 24 01 おほしよする おほしよする陽保 おほす坂お
 もほしよする阿
 06 24 01 こと事など坂
 06 24 01 もらしナシ陽坂
 06 24 01 給けるをたまひける保坂
 06 24 01 いと中ノいと坂
 06 24 01 おそろしうをそろしくことばきヲ削ッテク
 ヲ書ク「陽
 06 24 02 おほしておほえて保おほえ給て坂おもほ
 して麦阿
 06 24 02 さらにナシ坂
 06 24 02 よしをよし坂
 06 24 02 申返し給かへし申給陽きこえ返し給
 坂
 06 24 02 みこたち御子立麦阿
 06 24 03 御中に御なかに陽保麦
 06 24 03 とりわきてとりわき坂
 06 24 03 おほしめしなから おほしなから坂麦阿おほ

しおもほし麦阿「
 06 24 03 くらぬをくらぬ陽保くらぬに坂
 06 24 03 ゆつらせ給はむつくへき坂
 06 24 03 事を事は陽保麦阿事は坂
 06 24 03 おほしめしよらすなりにけりをほしよらす
 なりにけり保麦阿をほしおもほし麦阿「お
 もほしをきてさりき坂
 06 24 04 御心御ころを陽保御心に坂
 06 24 04 きはにはのほりきはにはのほりてはヲ削ッ
 テはのほヲ書ク「陽きはにはのほり坂
 06 24 05 もとの御をきてほひの御ころをきて
 坂
 06 24 05 すこしのすこし陽坂
 06 24 06 のとかなるしつかなる坂
 06 24 06 なむとなんとなん陽なん阿
 06 24 06 思ひ給ふる 思侍る坂
 06 24 06 御ことのはに御事のはには陽御事には
 坂
 06 24 07 そうし給へはおもほしたれば坂
 06 24 07 くちおしうくちをしく陽くちをしと
 坂
 06 24 07 おほしおほしめし陽坂おもほしめし坂お
 もほし麦阿
 06 24 08 あれとあれは麦阿
 06 24 08 しはしとしはしはと陽麦しはしかと
 阿
 06 24 08 おほすをもほす坂麦阿
 06 24 08 所ころ坂
 06 24 08 そひてそひ陽保

06 24 08 うしくるまゝテくるま坂 牛車を麦阿
 06 24 09 したまふし給事陽 たまふ坂
 06 24 09 みかとみかとは陽保坂
 06 24 09 ものものに陽保坂麦阿
 06 24 09 給て 給は坂
 06 24 10 猶なくノ麦阿
 06 24 10 みこ 御子麦阿
 06 24 10 なり給へき 成へき麦阿
 06 24 10 よしを よしをそ保 ことをそ坂
 06 24 10 おほし したにはおほし陽保おほし おもほし
 保 したにもをもほし坂 おもほし麦阿
 06 24 10 し給へき つかまつりたまふへき保 つかうま
 つるへき坂
 06 24 11 人なし 人のをはせず陽 人をはせず保
 06 24 11 大納言に 大納言坂
 06 24 11 なりて なり給て陽保坂
 06 24 11 かけ かけ阿
 06 24 11 いまひときわ 今きは阿
 06 24 11 あかりなむにあかりて坂 あらなんに麦
 阿
 06 24 12 なに事もゆつりてむよるつゆつらむとおも
 ほせは坂
 06 24 12 さて ナシ麦
 06 24 12 のちにともかくものち坂
 06 24 12 しかなるのとかなる陽 しかなる坂
 06 24 12 おほしける おもほしける坂麦阿
 06 24 12 猶おほしめくらすになをノもほすにいと
 をしく坂 なをおもほしめくらすに麦阿
 06 24 13 いとをしう ナシ坂

06 24 13 又 ナシ陽
 06 24 13 かくおほしめし やすからすおもほし坂 かく
 おもほしめし麦阿
 06 24 14 給も 給にも保
 06 24 14 かたしけなきに かたしけなきにノ上カラ
 きヲ書クニ坂 かたしけなきに麦
 06 24 14 けむとあやしうおほさる命婦はみくしけ殿
 のかはりたる所にうつりてさうし給はりてま
 いたりおとたいめむし給てこの事をもし
 ものゝついでにつゆはかりにてももらしそ
 し ナシ阿
 06 24 14 あやしうおほさる おもひめくらし給坂 あや
 しくおもほさる麦
 06 25 01 命婦は 命部のきみをは坂
 06 25 01 かはりたる かはりける保坂
 06 25 01 給はりて 給て麦
 06 25 01 まいたり まいりますに陽保 まいります給へり
 坂
 06 25 02 おとたいめむし給て ナシ坂
 06 25 02 たいめむ たいめ陽麦
 06 25 02 もし ナシ保
 06 25 02 ものゝついでにつゆはかりにてもこのつ
 ひてありて坂
 06 25 02 もらしに ははし陽保坂
 06 25 03 そうし給 そうしたまひ保
 06 25 03 ありしとあないし 有しなるとひ麦阿
 06 25 03 ことを 事は阿
 06 25 04 おほしめして おもほしめして坂麦阿
 06 25 04 つみうる つみゆ(うる)保

06 25 04 事にやと ことやと陽
 06 25 04 御たを 御たをのこをなん陽 御たをな
 む保
 06 25 04 猶 ナシ陽保坂
 06 25 04 おほしめしなけきたりしとをほしめしなけ
 きたりしなと保 ノヲほしなけきたりしな
 と坂 おもほしたりしと麦阿
 06 25 05 きこゆるにも いふに麦阿
 06 25 05 心ふかく 心ふかく陽 ころふかう保
 06 25 05 御ありさま ありさま陽坂 御有様麦
 06 25 05 などとを 陽保を坂
 06 25 06 おほししも おもほししも坂麦 おもほしも阿
 陽
 06 25 06 御うしろみにてやむことなき御おほえなり
 御うしろみにてやんことなき御をほへなり
 06 25 07 ありさま ナシ坂 有様麦
 06 25 07 思さまに おもひきこえ給さまに坂
 06 25 07 あらまほしう あらまほしく麦阿
 06 25 07 給へれば 給へは陽保坂
 06 25 08 ものに 物にて麦阿
 06 25 08 もてかしたつき かつき坂 かつつき麦阿
 06 25 08 給へり 給坂
 06 25 08 秋のころ 秋のころ陽保坂
 06 25 08 二条院 二条の院保坂
 06 25 09 しむてんの 心殿に坂
 06 25 09 いとノいと保
 06 25 09 し給てし 給へり坂
 06 25 09 むけの むけに麦阿

06 25 10 もてなしてもてなしきこえ給て陽もてなし
 保ナシ坂
 06 25 10 あつかひきこえ給ふおもひきこえたまへり
 坂
 06 25 10 秋のあめ秋の雨の麦阿
 06 25 10 いとしつかにふりておまへのせむさいの色ノ
 みたれたる露のしげさにいにしへの事とも
 かきつゝおほしいてられてのとやかなるに
 をまへのせんさいのはないろノみたれてつ
 ゆしけきにいにしへの事かきつらね坂
 06 25 10 おまへ御まへ保
 06 25 10 せむさいせさい陽
 06 25 11 事ともことごとくも陽
 06 25 11 おほしいてられておもほし出られて麦
 阿
 06 25 12 御袖もぬれつゝ御そてもぬれつゝさうノ
 しければ坂ナシ麦阿
 06 25 12 給へりたまふ坂
 06 25 12 にひいろの色に麦にひ色に阿
 06 25 13 ことつけ給ての給なして陽かこ
 て
 坂
 06 25 13 御さつしむ御さつし陽保坂麦阿
 06 25 13 すゝ御ねんすのすゝ坂御すゝ麦阿
 06 25 14 さまよくさまよふ坂
 06 25 14 もてなし給へるつきせすなまめかしき御あり
 さまにてなまめきて坂
 06 25 14 給へる給へり麦阿
 06 25 14 御ありさま御有様麦
 06 26 01 はかりをはかり陽保坂

06 26 01 へたてゝへたて保
 06 26 01 せむさいともせさいとも陽せむさいのはな
 とも坂せんさいの花麦阿
 06 26 02 侍りにけれ侍けれ麦阿
 06 26 02 としとしりかほ阿
 06 26 02 なるをなるも麦阿
 06 26 02 心やりて時しりかほなるもことろをやりて
 としりかほなるこそ坂ナシ麦阿
 06 26 03 あはれにこそあはれなれ坂
 06 26 03 はしらにはしちかく陽
 06 26 03 たまへるたまへる」りヲ削ッてるヲ書ク」
 坂
 06 26 04 御事とも御事も保ことゝも坂
 06 26 04 野宮にのゝ宮にのひて陽保坂のゝ宮にの
 ゝみや」のヲ削ッてにヲ書ク」坂」
 06 26 04 あけほのなことを事なななどのトアッタのヲ
 削ル」坂
 06 26 04 給給て陽保坂
 06 26 05 ものあはれとあはれとものを坂
 06 26 05 おほしたりおもほしたり麦阿
 06 26 05 宮も宮保はゝみやの事を坂
 06 26 05 かくれはとにやかくれはにや陽坂麦阿かゝ
 れはにや保
 06 26 05 すこしナシ坂
 06 26 05 いとらうたけにして坂
 06 26 06 うちみしろきいとみしろき麦阿
 06 26 06 給給える坂
 06 26 06 ほともほと麦阿
 06 26 06 あさましくあさましう陽保坂

06 26 06 やはらかにやはらかに陽
 06 26 06 なまめきてなまめきてそ陽保坂なまめいて
 そ坂
 06 26 06 おはすへかめるおはすへかめるきヲ削ッテ
 かヲ書ク」坂おはすへかめるを麦阿
 06 26 07 みたてまつらぬこそくちをしけれとえみた
 てまつらぬこそくちをしけれとおほすに陽保
 坂」おほすにおもほすに坂」
 06 26 07 むねのむね坂麦阿
 06 26 07 うちつふるゝそつちつふるるをれヲ削ッテ
 先出るヲ書ク」坂
 06 26 07 うたてあるやいとつたてありける坂
 06 26 07 すきにしかたいにしへ坂麦阿
 06 26 08 思ひなやむへきこともをむひなやむこと
 保
 06 26 08 侍りぬへかりしすこし侍りし坂
 06 26 09 事につけてもの思のたえすもことにつけて
 もものをむひたえすも保ものおもひたゆる
 ときなくも坂
 06 26 10 中になかに陽保坂
 06 26 10 むすほゝれておもひ給へむすほゝれて
 坂
 06 26 11 侍る侍りける坂
 06 26 11 ひとつはまつひとつは陽まつひとつは保
 坂まつ」には麦阿
 06 26 11 このすぎ給にしすぎにし坂
 06 26 11 あさましうあさましう陽八きヲ削ッテくヲ
 書ク」陽麦阿
 06 26 11 給ひにしか給ににしか坂給にしかな麦

阿
 06 26 12 なかき世の いみしう坂
 06 26 12 ふしとふしに坂
 06 26 12 思ひ給へられしを もふたまへられし保 おもひ給へりし麦阿
 06 26 12 かうまでも かくまでも陽坂
 06 26 13 なむナシ坂
 06 26 13 おもふ給へなせと 思ひたまへ侍れと陽を もひなしはへれと保 おもひ給へなせと坂 思ひ給へなせとも麦阿
 06 26 14 猶なほいまに陽保いまに坂なをも麦阿
 06 26 14 いふせういふせく陽
 06 26 14 思給へらるれを もひたまへらる保 おもひ給へらるれ坂
 06 26 14 のたまひさしつ の給さぶらしつ麦
 06 27 01 しつみしつみて陽保
 06 27 01 侍しはんへりし坂
 06 27 01 ほとに陽ころ保 ほとに坂
 06 27 01 かとノに かとノ陽坂
 06 27 01 思ひ給へしを もひはへりし保坂 思給し麦阿
 06 27 01 かなひにたり かなひ侍りにたり坂
 06 27 02 ひんかしの院 ひんかしの院 かヲん二直ス」坂
 06 27 02 人の人坂 人こそ麦阿
 06 27 02 そこはかとなくてそこはかとなう坂
 06 27 02 おほえおもひ陽坂 おもほえ麦阿
 06 27 03 侍りしもはんへりしも坂

06 27 03 おたしうおたしく陽
 06 27 03 思ひなりにてを もひなりて保
 06 27 03 心はへこころはへなと坂
 06 27 03 などなをも陽
 06 27 04 あきらめてあきらめて侍るは陽保 あきらめたるは坂
 06 27 04 御うしろみ 御うしろみを陽保坂麦阿
 06 27 04 つかうまつる つかうまつりてヲ削ッてるヲ書ク「陽」つかうまつりはへる保
 06 27 05 などナシ坂
 06 27 05 ふかくナシ陽坂
 06 27 05 しますますかし坂麦阿
 06 27 05 かやつなるかか(や)つなるトマギワヲシイタメノ傍記「保」むかしよりなく坂むかしより麦阿
 06 27 06 しつめかたうしつめかたく陽麦阿
 06 27 06 のみナシ坂
 06 27 06 おほろけにおほろけにそ麦阿
 06 27 06 思ひのひたる 思たまへしのひたる陽保(思たまへ)をもひ給へ保(思たまえ)かくしたる坂しのひたる麦阿
 06 27 06 御うしろみとは 御うしろみは坂
 06 27 06 おほししらせ給らむや しらせ給えらんや陽 おほししらせたまへらむや保 おもほしらんや坂 おもほししらせ給らんや麦阿
 06 27 07 たにナシ坂
 06 27 07 のたまはせすはの給はすは麦阿
 06 27 07 いかいに ノ上カラとヲ書ク陽 いかに

か保
 06 27 07 かひなく侍らむひむなつはへらむ保かひなからん坂なくて侍らん麦
 06 27 07 の給へはきこえ給に陽保坂の給麦阿
 06 27 07 むつかしうてむつかしくて陽麦阿いとむつかしき坂
 06 27 08 御いらへもなければ御いらへもきこえたまはずあせになりておはず陽保坂御いらへも御いらへ坂
 06 27 08 いひひなして陽いひなし保
 06 27 08 給つ給坂給つ麦阿
 06 27 09 のとやかにのとやかにて陽のとやかにて保しつやかにて坂しつかにて麦阿
 06 27 09 ける世のかきりいけるかきりのよを陽保坂よにいける身のかきり麦阿
 06 27 09 事事も麦阿
 06 27 09 後のよののちの保坂
 06 27 10 しつへきすへき陽保麦阿すはかりの坂
 06 27 10 ふしの侍らぬこそさすかにくちおしう侍りぬへけれふしこそさすかに侍らさりけれ坂
 06 27 11 くちおしうくちをしく陽
 06 27 11 かならずかすならぬ陽保坂麦阿
 06 27 11 おさなき人の侍 おさなき人の侍を麦阿
 06 27 11 まちとをなりやまちとほに侍りや坂
 06 27 12 かとあと坂
 06 27 12 給て侍らすなりなむのちにもかすまへさせナシ坂

06 27 12 給て給へ麦阿

06 27 12 かすまへさせつかせさせ陽つかうまつらせ

保

06 27 13 きこえ給ふたのもしけにきこえ給陽保坂麦

阿

06 27 13 御いらへはおほんいらへは陽ナシ坂麦

阿

06 27 13 いとナシ陽

06 27 14 はかりはかりなと陽保麦阿ナシ坂

06 27 14 給へるけはひいとたまふも坂給けはひ麦

阿

06 27 14 なつかしけなるなつかしき坂

06 27 14 きつきてつきて麦阿

06 28 01 かたのかとの阿

06 28 01 のそみはのそみをは陽保麦阿ものかたりを

は坂

06 28 01 としのうちとしの中の坂

06 28 02 つけてもつけて陽保坂

06 28 02 心のゆくこころゆく坂

06 28 02 し侍りにしかなしり侍りにしかな陽しり

はへりしかなしりノリニイニナシト傍

記保しり侍りにしかな坂侍にしかな麦阿

06 28 03 花のナシ陽保坂

06 28 03 秋の野のさかり秋のさかりなる陽秋の

さかり保

06 28 03 とりノにむかしよとりノに坂

06 28 03 人あらし侍ける人あらし侍陽人あ

らしひはへるに保あらしひはんへりけるに

坂

06 28 03 そのころのまたそのころの陽保坂るんのな

(るむの保)

06 28 03 けにとけに阿

06 28 04 心よる心とまる麦阿

06 28 04 侍らさなれはへらさむなれ保はんへらさり

けれ坂

06 28 04 春の花のにしきにはるのにしきを陽はるの

はなに保春の花のにしきを坂

06 28 05 いひはへめりいひて侍めり陽保坂侍めりは

へめり保侍へめり坂いひ侍めり麦阿

06 28 05 やまとことのはやまと坂やまとことは麦

阿

06 28 05 おもへるおもえり坂

06 28 06 いつれもいつれもすてかたし陽保坂いつれ

もすてかたしと麦阿

06 28 06 とき時につけてナシ麦阿

06 28 06 みたまふにみるまへに陽保みき侍るに

坂見給て麦阿

06 28 06 色いろいろノノノノ削ル陽

06 28 07 わきまへ侍らねわきかたつ侍れ坂わきまへ

かたく侍れ麦阿

06 28 07 そのおりのそのをりノの保坂

06 28 07 心みしるこころみしるる陽心みしるる

保こころはへみゆ坂心しるる麦阿

06 28 07 春のナシ坂

06 28 08 うへわたし秋の草をもひともつうえわ

たしときしるはかり坂ナシ麦阿

06 28 08 ほりうつしてほりう多して保ナシ坂なり

うつして麦

06 28 08 すませて人に御らむせさせむと思給るをう

つしはんへらむかし坂

06 28 09 人にけに保人ノに麦阿

06 28 09 思給るを思たまふるを陽思ふたまふるを

保思給つるをなを麦阿給つる給へる阿

06 28 09 御心よせ侍へからむ御こころはよらせ給へ

からん陽保御こころよるへき坂御心よせ給

へからん麦阿

06 28 10 ときこえにくきにくき麦いと聞えにくき

阿

06 28 10 おほせとおほせとも保おもほせと麦

阿

06 28 10 たえて御いらへ御いらへたえて保たえてい

らへ坂

06 28 10 きこえ給はざらんながらむ坂聞え給はず

らん麦

06 28 11 ましてまいて麦阿

06 28 11 思わきおもひわきま坂思わけ麦阿

06 28 11 侍らむはんへらん坂

06 28 11 ひとつなきいづれどなき陽

06 28 11 なかに中に坂中にも麦阿

06 28 12 はかなうはかなく陽麦阿ナシ坂

06 28 12 きえ給ひにしきえにし保すき給にし坂き

え給し麦阿

06 28 12 よすかにもよすかに陽よすかも保ありか

も坂

06 28 12 思給へられぬへけれむつましく思ひたまえ

06 29 14 つみふかきかたはおほうつつみをもきことは
あまたふかくふかく力坂
06 29 14 おほうおほく陽麦阿
06 30 01 すくなきなき麦阿
06 30 01 ほとのおやまちに程に坂
06 30 01 給ひけんたまひけむなと坂
06 30 01 おほしさますもおほしなすを陽おもほしな
すも坂おもほしさますさて麦おもほしさま
すにて阿
06 30 02 みちみちさま坂
06 30 02 うしろやすくうしろやすき刈ッテつう
書ク坂
06 30 02 ふかきかたころふかき事坂
06 30 02 おほししられおもひしられ坂おもほししら
れ麦阿
06 30 02 女御は秋のあはれナシ麦阿
06 30 03 しりかほに思しりかほに坂しらすかほに麦
阿
06 30 03 きこえてけるもきこえける坂聞えけるも麦
阿
06 30 03 はつかしとはつかしう坂麦阿
06 30 03 御心ひとつに御ころひとつにをほすに陽
保をほすをもほす保御ころひとつにお
もほすも坂御心ひとつ麦
06 30 04 ものむつかしうてもものむつかしくて陽麦
阿いとものむつかしくて坂
06 30 04 さへナシ麦阿
06 30 04 し給をし給も陽したまふ坂麦阿
06 30 04 つれなくてつよかりて陽つれなうて坂お

もほして麦阿
06 30 05 女君に女君の麦阿
06 30 05 女御のナシ麦
06 30 05 秋に秋を坂
06 30 05 心をよせ給へりしも心をよせたまひしも
保わいたまひしも坂心よせ給へるしも麦
阿
06 30 06 あけほのにあけほの陽あけほのを坂麦
阿
06 30 06 心しめしめ陽保ころにしめ坂麦阿
06 30 06 あれと陽ナシ坂麦阿
06 30 06 木草の花によせてもはなもみちにつけても
保
06 30 07 はかりのはかり坂
06 30 07 あそひなとしてしかなとあそひなとしてし
かな陽保麦阿あそひなしてしかな坂
06 30 07 おほやけわたくしのいとなみしけきおほや
けわたくしいとまなき坂
06 30 08 してしかなとしてしかな陽保麦阿トトく
してん坂
06 30 08 御ため御ために陽御ためや坂御ためにや
麦阿
06 30 08 さう／＼し／＼やさう／＼し／＼や保さう／＼
し坂さう／＼しや麦阿
06 30 09 思こそ思よる阿
06 30 09 心くるしけれくるしけれ坂
06 30 09 山里の人もいかなと山さと人をもいかに
とは坂
06 30 10 おほしやれとおもほしやれと坂麦阿

06 30 11 思ひしる思ひしめたる陽坂おもひしめる
保
06 30 11 けしきけしきなとも陽けしきなと保
06 30 12 思へるをおもえるも坂麦阿
06 30 12 おほけなしとはおほけなしと坂阿
06 30 12 おほすおほすもふ刈ッテほすヲ書ク陽お
もほす麦阿
06 30 12 いとをしうていとをしうて保いと／＼をし
うて坂
06 30 13 れいのナシ坂
06 30 13 御念仏念仏麦阿
06 30 13 ことつけてことつて阿
06 30 13 いといよ／＼ゆえふかう坂
06 30 14 心すけなるすけなる坂麦
06 30 14 いとナシ陽保
06 30 14 ふか／＼さらむた／＼ならさらん坂ふか／＼ら
ん阿
06 30 14 事にてたにたに坂事たにも麦阿事たに
も麦
06 30 14 あはれあはれは坂
06 30 14 ましてまいて坂麦阿
06 30 01 御ちきりおほんちきり坂
06 30 01 あさからぬを思ふにあさからざりけるを思
に去ひノ上カラにヲ書ク坂
06 30 02 けしきなればけしきなるを保
06 30 02 こしらへこしらへなくさめヲ削ッテこしら
へヲ書ク陽
06 30 02 いと／＼坂
06 30 02 こしけきこしらしけき陽しけき保木しけ

き麦阿

06 31 02 中よりなかつり陽保

06 31 03 かつり火とものかけのかつりひのかけ

坂

06 31 03 やり水のやり水に陽

06 31 03 みえまかふもみえまかふまでヲ削ッテまヲ

書ク「坂見えまかふ 麦

06 31 03 おかしをかしくつ坂

06 31 03 すまるにすまひによノ上カラにヲ書ク、後

補力「坂

06 31 04 おほえましとの給におもほえなましとの給

麦阿

06 31 05 かつり火はかかり火はハヲ先出カニ直ス「

陽

06 31 05 身のうき舟やみにうきふねや陽保坂

06 31 05 思ひこそ思こそ麦阿

06 31 06 侍れとはんへれと坂

06 31 06 きこゆれはいえは坂

06 31 07 したの思ひをしたのこひをも陽したのこひ

をは坂

06 31 07 かけはさはける かけはさえける陽したはさ

はける坂 かけはおとろく麦阿

06 31 08 をしかへしをしかえて陽

06 31 08 うちみ給へるうちみ給陽保坂麦阿

06 31 08 おほかたおほかたも麦阿

06 31 08 おほさるゝおもほさるゝ麦阿

06 31 08 ころなれはころにて陽保心なれは麦

阿

06 31 09 御心おほん心坂

06 31 09 れいよりはれいよりも陽ナシ坂 れいのよ

りは麦

06 31 09 すこしナシ陽

06 31 09 おもひまきれけむとそまきれけんとそ陽お

もひもまきれけむとそ保まきれけんとや

坂